

29

218

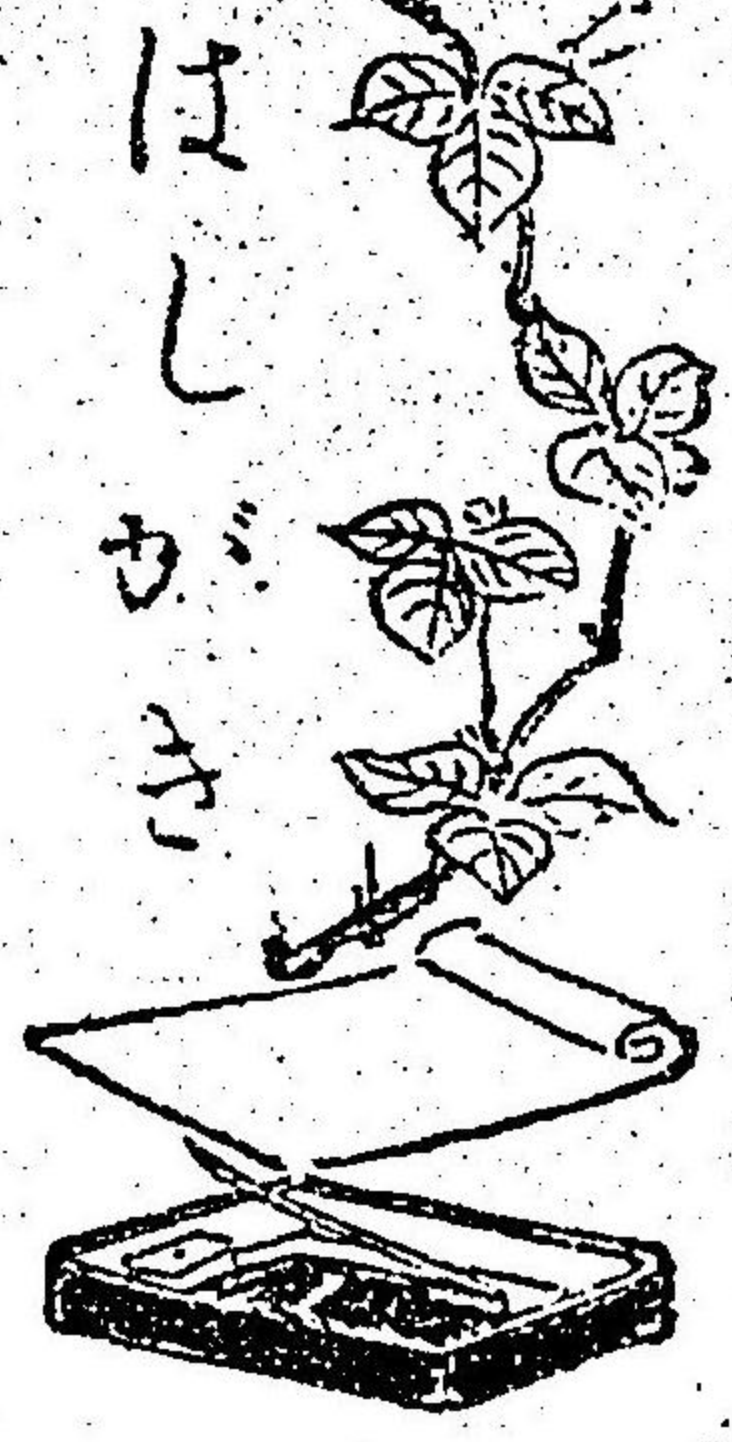
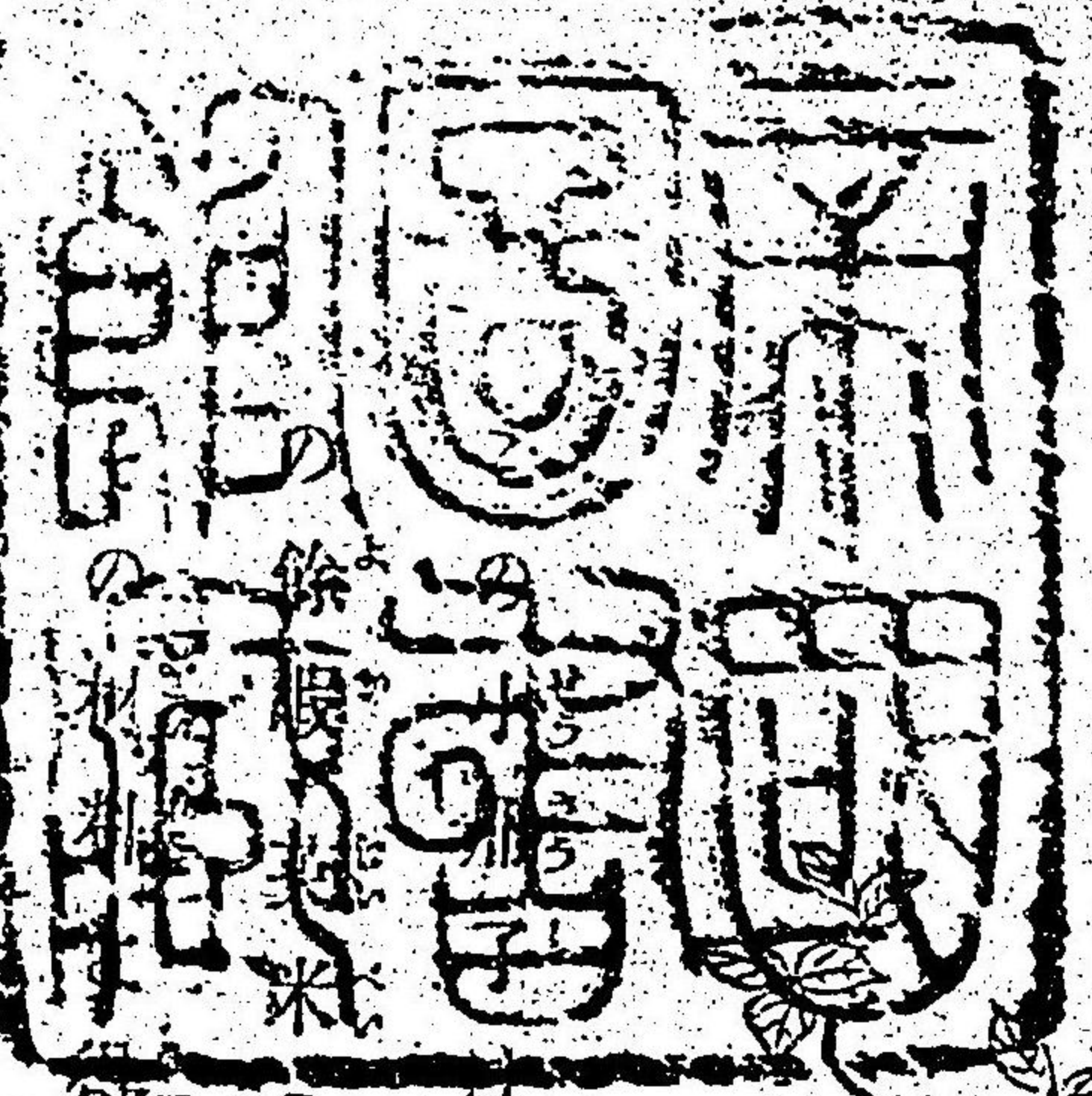
奇異  
話頭  
漢字

29

218

異聞  
奇話  
頭  
後  
片  
右





はしがき  
 は、余が『大阪毎日』における編輯  
 の餘暇、米の書籍又は雑誌より讀過の際、  
 所謂片々の異聞を蒐録するものなり。初々  
 杜撰のものあるを免れねど、また眞に世界  
 の異聞奇事として、語るに足るもの少な

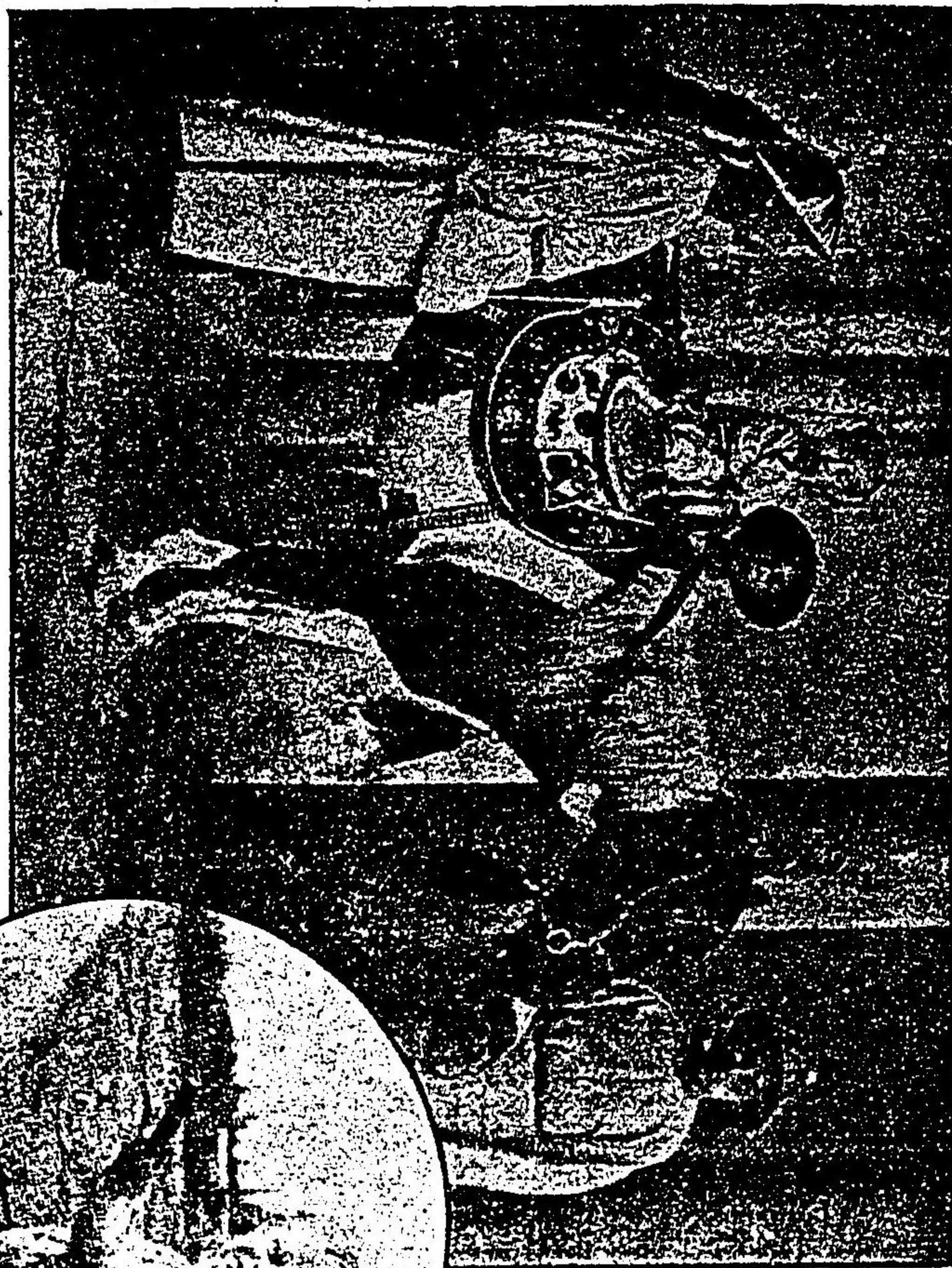
○はしがき

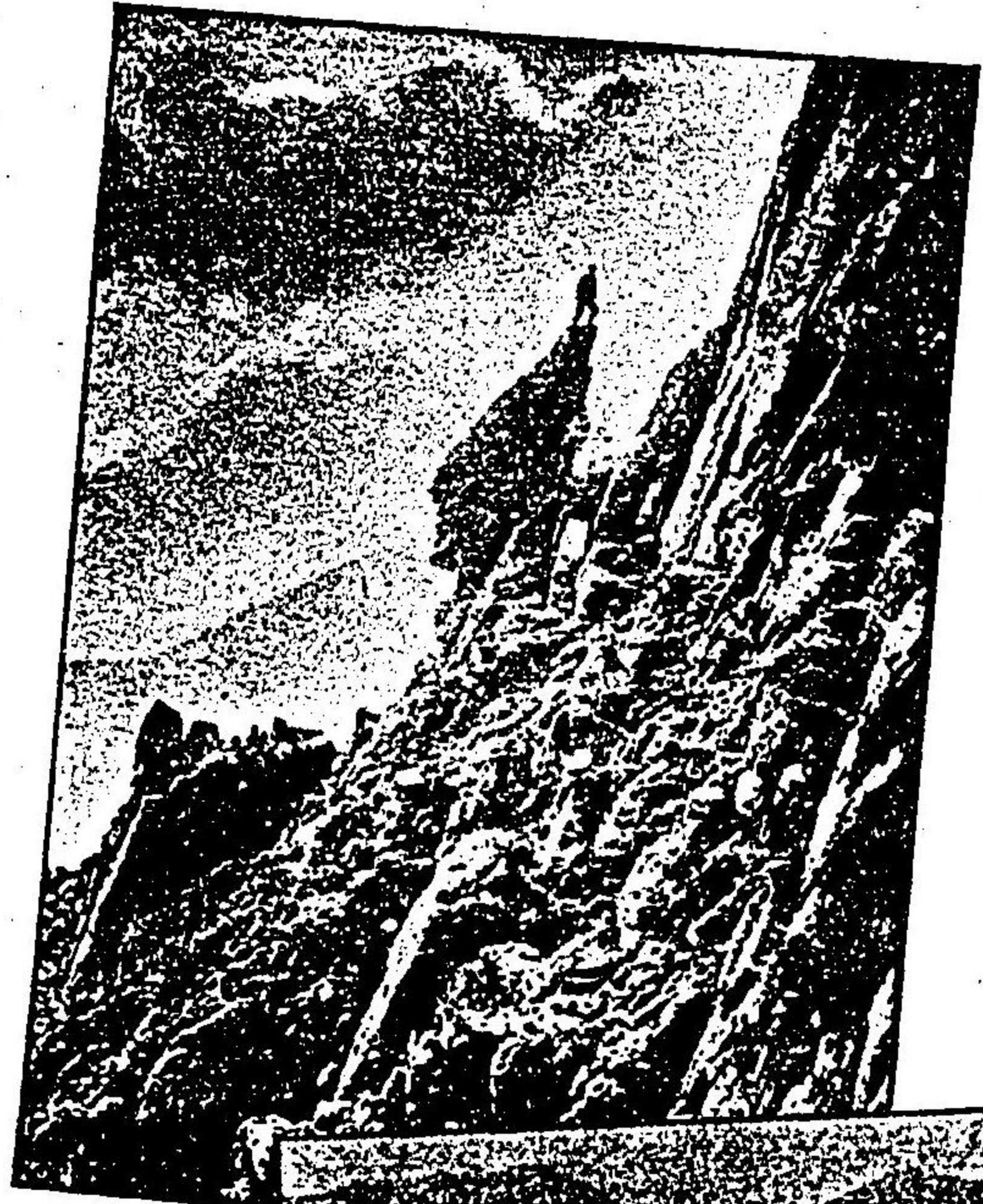
にあらざるを信ず。讀者の好奇心を騙りつゝ  
 ある間に、不知不識その知識の一部に加  
 ふる事を得ば、編者の望足れり。

明治三十三年秋

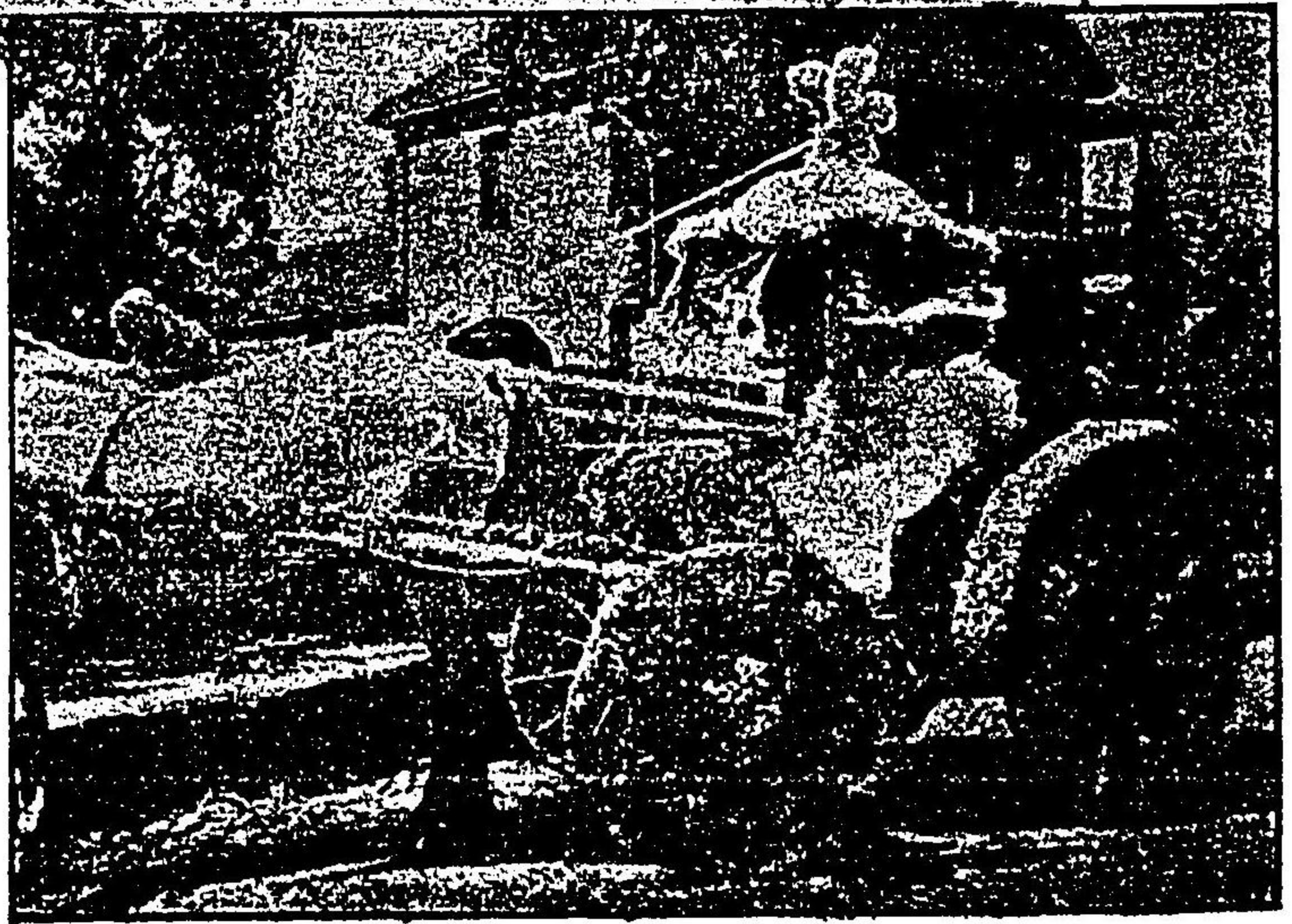
「大阪毎日」編輯局にて

あさしく 識



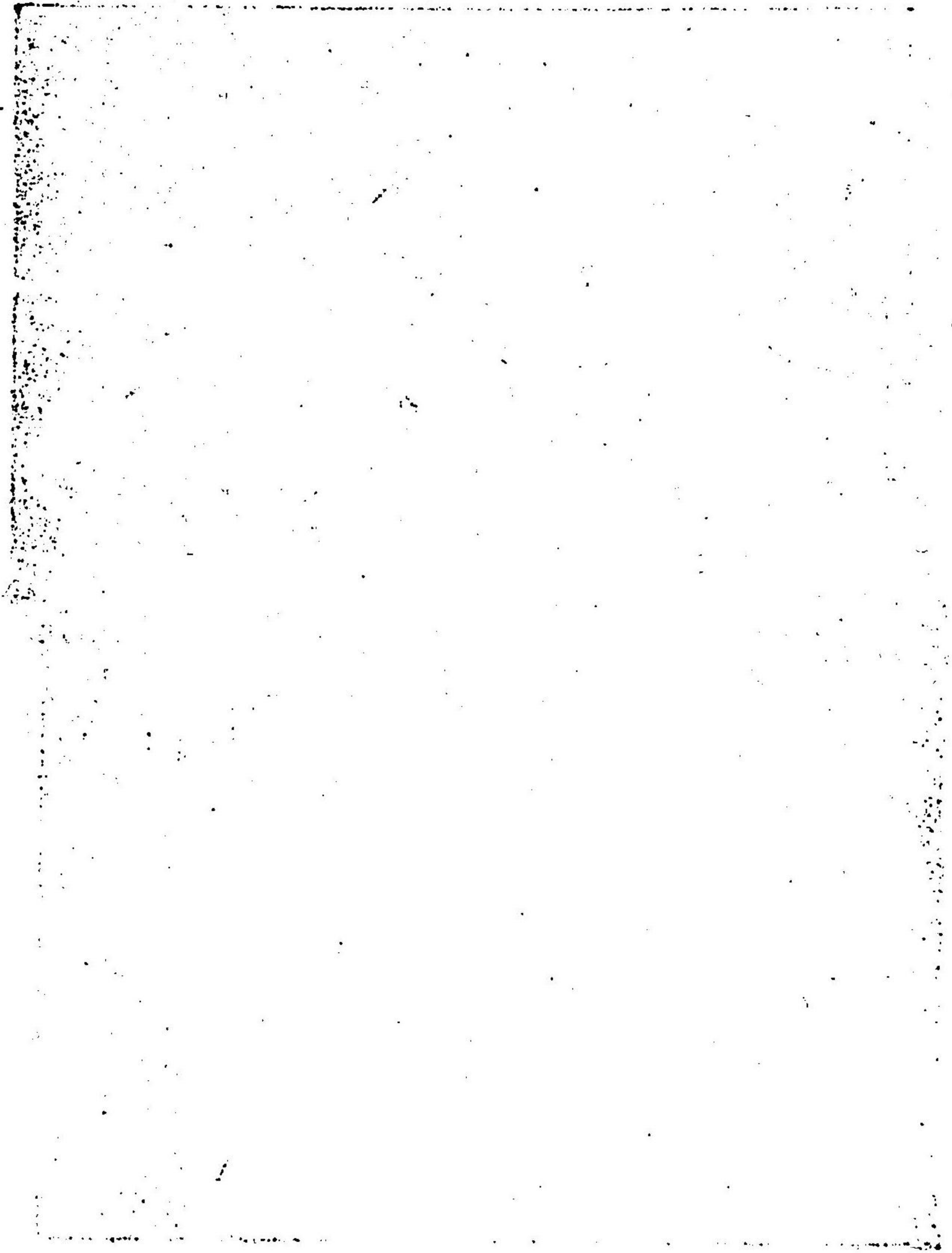
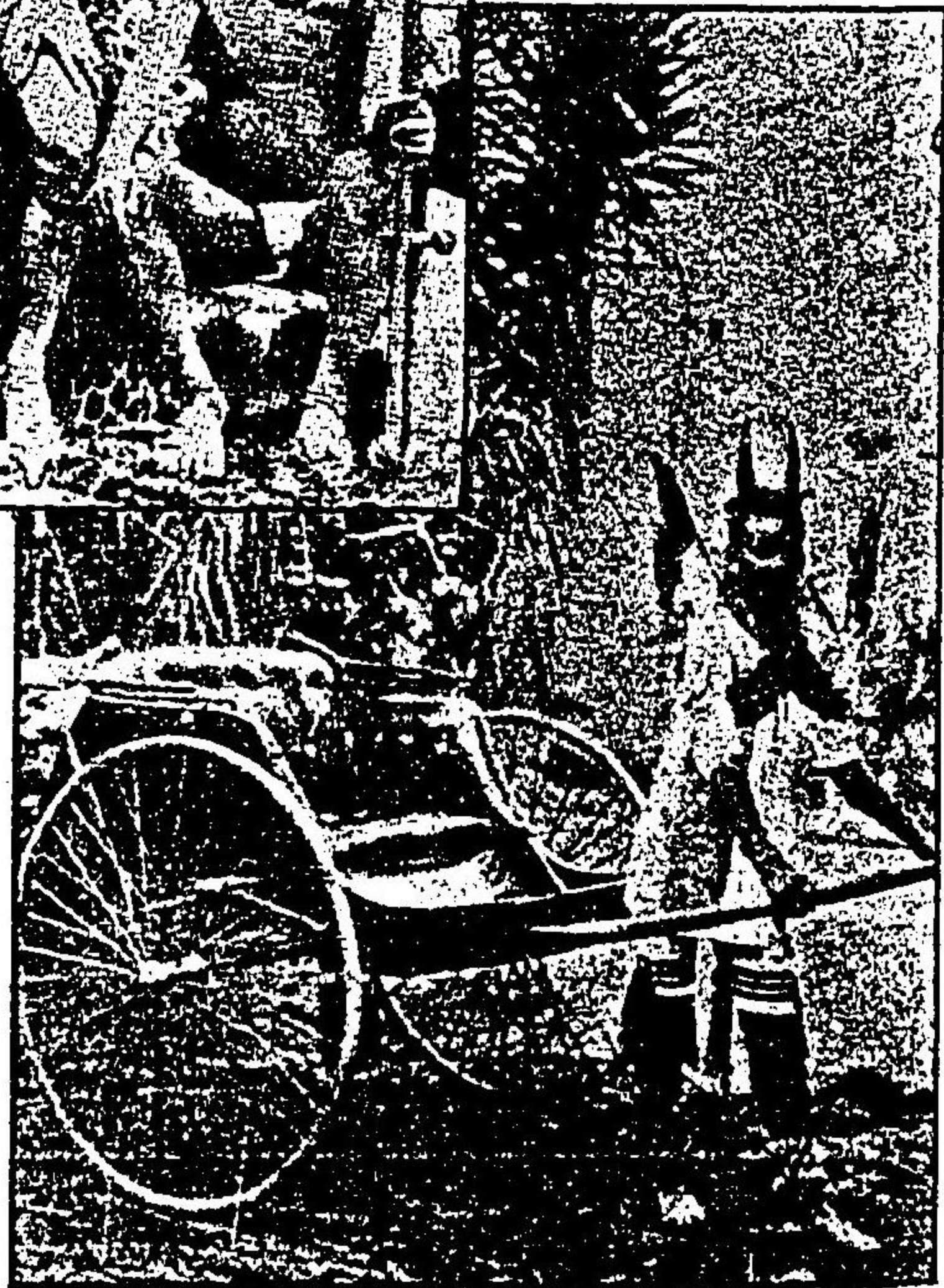


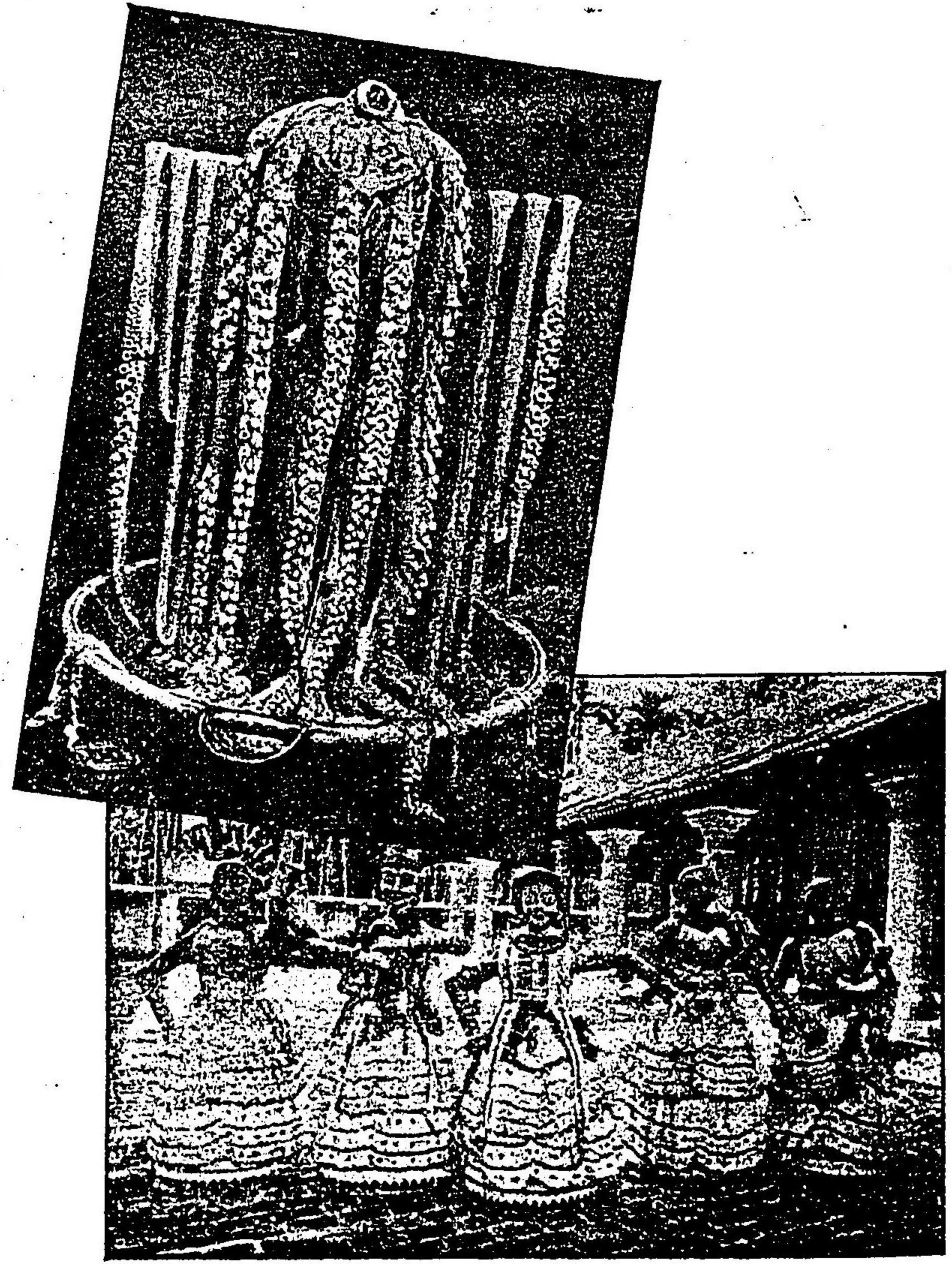


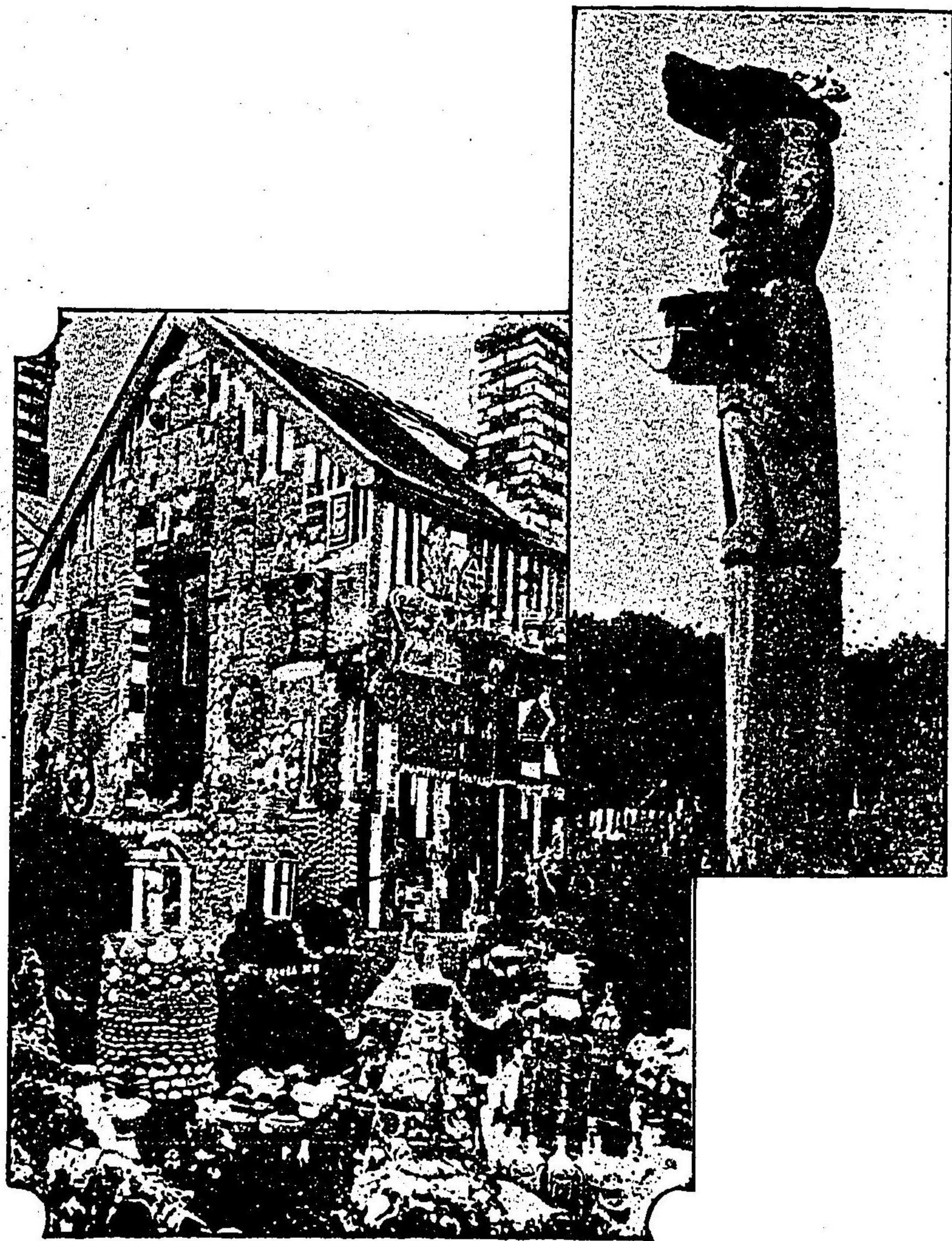












異字  
たの活 頤 後片の

あきしく編



○鰐魚を親しむ鳥 鰐及にはトロキロスと呼べる、奇鳥あり鰐魚  
が陸上に出來りては、口を開く時は忽ち鰐魚の口中に飛込みその

中より水陸を取去るといふ鳥のなせるこの役目は鰐魚に取りては  
最も感謝す可きものなるが故にこの鳥は鰐魚の恐ろしき鱗より少  
しの害をも加へられず自由自在に口中を出入するなりとぞ古のへ

ロドリクス以後多くの著述家はこの事を記し或は尾に尾を添へて語るが故に果は多数の人はこの話を以て猿蟹物語の如きた伽話の一とのみ考ふるに至れり然るに三四年前英國の二旅客は自からナイル河畔に遠征してこの話の實否を試験したり今其結果を左に記さん

○果して事實 右二旅客の一人はジエー、エム、クック氏なりしが氏と鳥と鱷魚との間に果して友情の成立せる事を目撃せりといふその次第を記さんに氏及び氏の友人は右の鳥及鱷魚の最も善く出顯せるナイル河の破堤(第一瀑布と第二瀑布との中間)に赴ひ適宜の隠れ場を求めてこの中に身を潜め今や來ると待掛へ居たり然

るに丁度正午頃に至り二個の大なる鱷魚水中より出來り砂上に眠りを取らんとせり數個の鳥は先刻來その近邊に飛翔し居りしが忽ちにしてその中の一羽は大膽にも鱷魚の傍に歩み行きぬ鱷魚は斯くど見て忽ち大いなる口を開きしに鳥は無造作にその中に飛込みたりと見る間に鱷魚の鱗はパクリと閉ぢて鳥はその中に葬むられ終りぬさるに

○一二分間 を經過したりと思はるゝ頃鱷魚は再びその口を開きしに不思議や腹中に葬られたりと思はる鳥は少しも害せられず羽搏しながら口中を飛出で水邊に下立ちたりこの鳥が水に赴ひきて何をなしたるものなるやは知るを得ざれと鳥は速かに鱷魚の鱗

に戻り来りて再び前の仕事を繰返したりクツク氏はこれを證明するがためにその鳥を銃殺せしにこの鳥は水搖を有する鴨の一種なるを發見せしが其胃中を解剖せるに別に穀粒の外は何ものをも見出し能はざりきさればこの鳥が何か鱈魚のために役目をなすものなる事は全く明らかとなりたれどその果して水唾を取出すものなりやまた何故に鱈魚が鳥の入込むと同時に口を閉づるものなるやは少しも知る事を得ざりしといふ

○熱帯國の山の山 近頃熱帯國に赴きたる一旅客は記して曰くこの話は熱帯國の丘陵地を見舞ひたる事あるものにあらざるよりは信するもの無る可し即ち此地方に於ては日出と同時に恐ろしき

甲虫及び木を好む虫類の鳴出す聲百雷の落つるといふも當ならず近所に於て牡牛がうなるとも乃至數歩の距離にて獅子が吼ゆるともこれを聞つくる事能はざる迄なりそは實に百千の金太鼓を一時に叩き立つるが如くにして余は生涯中かゝる喧騒の音響に驚ろかされたる事無し殊にこれ等の甲虫の中「喇叭手」と呼ばれたる虫はその音聲の大なる事眞に喇叭手たるに背かずこれは日没迄終日鳴止まざるなり

○噓と英國人 印度人は噓を以し凶事の前兆となし我邦にては他人に噓さるゝ報知となすなど噓に關して古來種々の云傳あれど英國人はまた噓する時はそのそばより家内のもの又は同道のもの

が基督クリストの名なを呼よび當人たうじんは多謝サンクスと之これに答こたふるを常つねとせりこは噓うそを以もつて惡魔あくまが体内たいないに入いるとなせる傳説でんせつに基もとづけるものにして基督クリストの名なを呼よぶはこの惡魔あくまを拂はらふがためなりといふ

○鹽しほと惡魔あくま 米國べいこく北ほくカカロロリリナナ及およ西せいヅずアアーージジニアニアの山さん地ちに住すめる土ど民みんは靴くつの中なかに鹽しほを入いるゝ奇風きふうありこは惡魔あくまを除よける厭符おしなひなりといふなほ北ほく部ぶ亞ア米メ利リ加カに住すせる此等これら原げん始し人じん種しゆの或あるものは全まく鹽しほを食くらふを禁ませりそは鹽しほを食くらふ時ときは直ただちに白髮しろがみとなると信しんずるが故ゆゑなり

○啼なく時とき口くちを閉とる動物どうぶつ は何なにぞと問とはるゝ時とき容易やすに答こたへ得うる人ひとは少すくなかるべしされど誰たれも知しれる蛙かはづこそ實じつにこの奇異きいなる動物どうぶつなり彼等かれらが嘯ささづる時ときは彼等かれらの口くちを閉とぢたる時ときなり口くちを開あけては彼等かれらは

啼なく事こと能あたはざるなり彼等かれらの歌うたふは口くちよりするにあらずして全まく皮かわ膚ふよりするものなり蛙かはづの咽のど喉のどの兩側りやうがはには自由じゆうに伸張しんちやうして且かつつ太鼓たいこの如ごとく反響はんきやうする室しつありて筋すぢの伸縮しんしゆくをなし皮膚ひふを通つうじて空くう氣きを入いれ以もつて美み妙めうの音ねを發はつせしむるなり左されば蛙かはづは口くちを閉とるも尙なほ自由じゆうにそ

の皮膚ひふより呼吸きそくし得うる者ものなりといふ(亞非利加の木) ○ポークポークの木き 亞非利加アフリカにはポークポークの木きと呼よばるゝ不思議ふしぎの木きあり今人いまのひと若わかし此木このきの葉はを取とりて固かたき牛肉ぎゅうにくか又またはその他たの肉類にくるいを包つむ時ときは肉にくは直ただちに柔ならかくなり如何いかなる筋多すぢおほき肉にくにてもどろけるほど柔軟わうぜんとなるを見る可べしこは亞非利加アフリカ内地ないちを横よこぎる旅人りよじんの多おほく經驗けいけんせる處ところなり



○ダイヤモンドと火　ダイヤモンドが炭素の結晶より成るものなる事は今更云ふに及ばず故に金剛石は黒鉛又は木炭と全く同質のものにして只その外見に於てまた價格に於てかく迄雲泥の相違を來せるは單に小分子結合の相違に依るのみされば金剛石は之を火中に投ずる時は炭と同じに奇麗に燃去るを見る可し然るに獨り怪しむ可きは炭は之を燃す時にその跡に灰を残せども金剛石に至つては全く一物をも跡に残さざる點なりその質の如何なる變化をなすものなるやは誰人も之を知るもの無し

○盲目の男子　男子の盲目者は女子より甚だ多く女子の盲目者一人に對する男子の盲目者二人の割合なりといふ

○地震のため死せしもの　世界に歴史あつて以來地震にて死去したる人員は千三百萬人以上なりといふ

○乞食一萬五千圓の財産を有す　巴里の劇場附近を徘徊して紳士淑女の手中の金を乞ひ普ねく人に知られたる一人の乞食この夏日射病のために倒死を遂しが慈善病院に擔ぎ込みて取調べたるにその腹巻の中には總額三十萬フラン（一萬五千圓許）に達する銀行手形を所持し居たるを發見せりとぞ

○倫敦の中等社會　最近の統計に依るに所謂九尺二間ともいふ可き一室に五人生活をなせるもの三萬七千人同じく六人暮しなるもの一萬七千人、七人暮しなるもの六千人、八人暮しなるもの一千

八百人、また二室に八人暮しなるもの三萬二千人同上九人暮しなるもの一萬四千人なりといふ

○蜜柑の樹 密柑の樹は百五十年に達するまで菓實を結ぶといふ但し西洋にての話

○死人 全世界には毎日死去する人員は平均九萬人を下らず

○戦争と英國 英國がこれ迄に爲したる戦争の八割二分は何れも同國の勝利に歸せしものなりといふ

○驚と象 若し象の聲にして驚がその小なる体より發する音聲の割合に高からしめば象の一たび叫ぶやその音響は全世界の隅より隅に聞ゆる可き勘定なりと云へり

○結婚奇談 アデロングなるキヤソリック派の寺院に於てこのはと三人のホフマン嬢はクギンを姓とせる三人の兄弟に結婚せり奇なる事にはクギンの兄弟中その二人は双人なるに三人のホフマン嬢中その二人もまた双兒にしてこの双兒同意が互ひに結びつゝありたるなりといふ

○歐洲の郡會中最高と郡會 歐洲諸帝國の首府中最も高地に位せるは西班牙のマドリットなり即ち山の中腹に位せるものにして海面上一千二百呎位置を占るなり

○大臣の記念碑 英國の總理大臣中にて英國臣民より記念碑を建設せられたるもの六人ありグラッドストーンは即ちその六番目な

るがその他の五人を記せばチャザムを始めとしピット、パーセバル、バルマーストーン、及びビーコンスフフィールド是なり

○数千年前のポンチ 有名なる埃及學の専門家ブラツシパーシヤは埃及の古墳より數千年を経過したる古代の彩色滑稽畫を發見せりそは紙に畫きたるものなるがその畫風宛ら今日のポチンに異ならず多くは動物が人間の如く装へるものにして美々しく貴婦人の如く粧へる猫が下婢の如く粧へる鼠より鏡を受取るの圖又は猫が鼠の理髪をなせる圖等ありしといふ

○鳥の年齢 ガルネー氏は此程鳥の年齢に關する面白き報告をなせり但し何れも飼養後生存の年齢を算せしものなるが小禽中鶯

は十五年を生存せしものあり鶉は十七年を生存せり白頭翁は二十年六ヶ月を経て尙生存し金翅雀は二十三年、告天子は二十四年に達せしものと二十年にて死せしものとあり次にまた

○鳥、彙、鸚鵡 是一般に高齡に達するものとして知らるゝものなるが次の記録は最も確かなり即ち鳥は五十年、灰色鸚鵡四十年乃至五十年、青鸚鵡六十四年、鸚梟五十二年、尤もこの鸚梟の中にて六十八年を経て尙生存せるものあり更に

○水鳥類 は頗る高齡を保つとして知られ現に六十年を生存したる青鷺、八十年の鷺鳥、七十年の白鳥等あり尤も鳥類にて百年以上を生存したる實例は未だ見出し得ざるものなりといふ

○鳥の生活力 右に記せる如く鳥類は他の動物に比して遙かに高  
 齡に達するものなるがまた或鳥類が食物を絶れて生活を廣げ得る  
 の力はまた驚ろく可きものなり即ち金 鷲は三十一日、アイダ  
 ー鷲は二十八日、海鷲鳥は二十五日、ペンギンは二ヶ月間生存  
 し得るといふ

○右の耳と左の耳 右の耳は普通左の耳より完全なり大抵の人は  
 左の耳より右の耳を以て善く聞取り得るを例とす

○健忘症 西洋には健忘の例極めて多し理髮店の椅子に就きて新  
 聞紙を首に巻つけ手拭を取つて讀まんとしたるなどは餘り珍らし  
 からず甚だしき健忘の一例は夜わが家に歸り來りし一人が寢に就

んとて携へ來れる蝙蝠傘を寢臺の上に寢かし自分は戸の外に寄か  
 かりたる奇談なり

○小兒と書籍と間違ふ 自分と傘とを取違へたる話は餘り甚しけ  
 れば事實とは受取り難きもこれは實際ありたる話なりさる佛蘭西  
 の知名の伯爵なりしが暖爐の傍にて書見しつゝある際乳母幼なき  
 女兒を抱きて入來れり伯爵は書籍を側に投やり幼兒を手に取りて  
 抱き居りしが程なくして來客ありとの通知に自分はなほ書籍を手  
 にし居たる積りにていきなり幼兒を卓子の上に投つけて室の外に  
 出行きたり傍にありたる乳母の如何に驚ろき呆れたるよ

○等と人 科學者ハウスキー一日舍田道を歩み忽ち牛の尻と衝突

す彼驚ろいて頭を下げ「どうもこれは飛んだ失禮をいたしました  
貴君れ怪我は御座いませんか」彼人と間違へたるなり

○玻璃板 今日迄製造し得たる研きを掛し玻璃板の最も厚きものはその厚き二寸のものなり

○強酒癖 瑞典にては強酒を嗜む癖を絶しめんとする時は麴麩を酒に浸したるを食はしむ三日間此法を續くる時は非常の酒嫌ひとなり酒の臭を嗅ぐも嘔吐を催はすに至るといふ露西亞にてもまた此法にて好結果を得つゝありと

○獅子使ひの眼 有名なる獅子使ひヴァン、アンバルグ法廷の控席にありたる時一人彼に向ひその如何にして彼が猛獸に對する非

常の感化力を有するやを問ひしに彼曰くそは只わが眼の力にあるのみと云ひつゝ、彼方の椅子に腰かけ居たる田舎漢めいたる男を指さし乞ふ見よ余は彼に一語をも換さずして彼をこゝに來らしむべしとてその鋭き眼もて彼男を見詰たるに田舎漢は忽ち椅子を離れて立上りアンバルグの傍に進み來りていきなり彼の頬を抛つて曰く汝かくの如き眼にて再び余を見詰なば余は更に汝に向つてこの鐵拳を食はせん

○大龍動 現今歐洲大陸に於て膨脹せる大龍動市より人口の少なき國七あり即ち瑞典、那耳威、歐洲土耳其丁抹、葡萄牙、希臘、及び和蘭是なり

○六千年前の花 太古のファラオ(埃及王)の墓の中よりこの程五千年乃至六千年を経過せる花卉の木伊乃を發見せりこれ等の花の中には白及び青の蓮、赤き嬰粟、石榴サフラン、コーラス及菊等ありいづれもその原形と色彩とを保ち居たりいふ

○魚の粘液 魚類の鱗の間より分泌する粘液は鱗を保護して傷つくる事無からしむると共に魚の進行力を助け且つ他のものに捕へらるゝを防ぐの用をなしな鱗の面に寄生蟲の附着するを防ぐものなり

○アラビヤの寡婦 アラビアに於て若し良人を失ひたる女が再嫁せんとする時は婚禮の前日前夫の墓に詣でそこに跪ぎて再嫁の

ために嫉妬を起し若くは氣を悪くするが如き事なからん事を求むこれにても尙良人の亡靈が充分に満足せずして嫉妬心を繼續すべしとの掛念ある時は女は一頭の驢馬に二個の羊の皮囊へ水を充したるものに乗せ來り墓前に行きてその水を墓に澆ぎかくるなりこれにて嫉妬の炎を消し得可しと信すればなり

○牙なき象 亞非利加アビシニアに産せる野生の象には牙のなきもの多し

○最も長き街路 ボストン人は世界中の敷石したる街路の中にて最も長きものを市中に有せるを誇れりそはワシントン街にして長さ實に十七哩半なり

○波斯の猫 猫の中に最も價値あるものは波斯の猫なりこれ等の猫は中央亞細亞の猫市に於て販賣せらる普通は白色の者なるが稀には青色の者ありて青色の猫はその價極めて高し北印度のペシヤフーにては波斯猫一對の價何時も五磅(五十圓)に以上(賣行くとぞ

○免許の乞食 佛蘭西及び以太利にては乞食をなさんとするれば免許状を得ざる可からずかくて免許状を得たる乞食は公然その商賣を營み得るが故に旅行者に取りて彼等の煩さき事は一方ならず佛蘭西に於ては乞食は一個の藝術として知られ如何にして人の慈善心を動かし得可きかの手段は絶えず彼等に依りて研究されつゝあ

るなり左れば彼等の團結は頗る鞏固にして彼等の中にはまた多額の貯金をなせるもの尠なからず

○乞食の人名辭書及新聞 且つ巴里の乞食は印刷せる人名辭書及新聞を有すこの人名辭書は各地方の慈善家の姓名を録したるものにてその人々の職業は勿論、宗教、政治上の主義及び何時頃在宅せるやを記術せるものなり尙彼等は「乞食新聞」なるものを發刊すこれまた彼等の職業上に有益なる事柄を記せるものにして最も多く慈善家を有せるの地方なほはこの新聞の好材料となれるなりけり

○最小なる男 世界にて最小なる男は恐らく千七百四十年に巴里

に生存せしべーと呼べる男なる可し彼は充分に生長したる曉に於てもその身長一呎八寸 体量八封度(九百六十目)に過ぎず

○日本人と小説 西洋の一雜誌記して曰く日本人は他の文明國人に比して小説を讀まざるの人種なり即ち昨年日本にて出版されたる書籍二萬七千部の中にて小説は僅かに四百六十二部に過ぎずと

○一匹の鯨と八十八頭の象 動物學者ニルソンの説に従ふにグリーンランドの充分に成長せる鯨は非常に巨大のものにしてその重量一百噸(即二十二萬四千封度わか二萬六千八百八十貫)に達し巨象八十八頭若くは熊四百四十頭を合はしたるものに匹敵すといふ

○印度の少み 印度政府の昨年公けにしたる統計に依るに年齢五

歳より九歳までの小女六百〇一萬六千七百五十九人は結婚したるものにしてその中十七萬人に既に寡婦となり一生良人を有する事能はざるものなりと

○印度の斷食 世界に於る各種の競争中その第一に位するものは印度に於るジエーン宗の僧侶が實行せる斷食の競争なるべし彼等の間には三十日乃至四十日間斷食するは殆んど普通にて彼等はまた一年に一回七十五日間斷食をなすを常とすと云

○長壽人民 世界の各國中にて東洋セルビアは最も多く長壽の人民を保てる所なり即ちこの小なる國に於てはその人口百三十萬人を出ざるにその中五百七十五人は百歳以上の長壽者なりとは他の



歐洲諸國に例を見ざる處とす

○巴里と樹木 巴里市中には世界の他の都會に於るよりも多くの樹木を有せり巴里の市街が他の都會に比して常に清新にして美麗なるは全く此爲なりこれ等の樹木は重に三種にして即ち胡桃アカシア(シヤンゼリゼー通りの如き重にこの二種の樹木のみなり)及菩提樹なりこの最後の樹木は武倫公園及びその他の公園に於て多く見る處なり

○不完全の耳 少なくとも中年に達したる人の三分の一はその一方の耳が不完全なり

○花と香氣 花の中にて香氣の無き花は遙かに香氣あるものに超

過せり假令ば歐洲に於る花の種類四千二百種中香氣を有するものは僅かにその一割に過ぎず又最普通なるは白色の花なるがその種類は千百九十四種ありて香氣を有せるはその六分の一なり黄色の花は九百五十一種ありて香氣を發散するところの中七十七種、赤き花は八百二十三種ありてその中の八十四種、青き花は五百九十四種ありてその中三十一種、紫色三百八種の中その十三種、雜色二百四十種の中その二十八種が香氣を有せるに過ぎずと云ふ

○象の鼻 象はその鼻に於てのみ他の動物の全体に有せる筋よりも多くの筋を有しその數實に四萬を下らずと

○奇怪なる宣籤 露國のモーレンスクには奇妙なる宣籤一年四

○**USA** 回行はるこの富籤には無妻のものゝみ加入す可き権利あり當り籤は五千留(二千餘圓)なるがこの當り籤には未婚の少女を添るなり而してこの籤を抽當たるものはこの少女を妻にせざる可からず即ち妻の持參金として此五千留を受取る勘定なり然れども娘の方には結婚を拒むの権利ありかゝる場合には金額をば兩者の間に折半するなりとぞ

○**人間の髪の毛** 支那より年々輸出する髪の毛はその價格實に九萬二千磅(九十萬圓許)を下らずとは重に犯罪人、乞兒、及び死者の髪を刈取りたるものなり

○**巴里の犬** 巴里の全市には犬の總數八萬疋あり人口三十に就き

犬一頭の割合なり

○**煙草の種** 煙草の種子は植物の種子中最微のものにして指の先に乗せたるだけにて一エークル(四段餘)に蒔付くるに充分なり

○**世界の隧道** 世界の隧道の總數は千百四十二個にしてこれを端より端に延長する時は五百十四哩に達する由

○**各國民音樂の嗜好** 有名なる一音樂家曰く世界の國民中最善く音樂の嗜味を有せるものは獨逸人にしてその五割は音樂を解せり然るに佛蘭西人はその一割六分英國人はその二分が音樂を解するに過ぎずと

○**世界最大の金貨** 今日通用する、世界最大の金貨は安南のルー

フとして知らるるものなるがその一個の價は六十三磅（わが六百圓弱）なり

○露國の自殺者 露國にては平均年々二千五百人の自殺者を出せり此統計は歐洲にて第一に位す

○非常に堅牢なる化石 北米アリゾナ州にて此程發掘せる化石は嘗て比類を見ざるほど堅牢のものにして鋼鐵もこれに加ふる事能はず其硬度は金剛石に比して僅かに三度を下るのみなりと

○牡牛と歌 佛蘭西の農夫は牡牛を耕作に使用する時はこれを勵ますがため歌を與ふを常とす佛國の農夫にて牡牛が最も多く歌を喜び開くとの事に反對するもの一人だもある事なし

○伊太利と日本の出版事業 古來歐洲文學の中心たりし伊太利の出版業は近來非常に衰微し今や東洋なる日本國の出版力が遙かに伊太利に三倍するに至れり實に花の帝國（日本）に於る昨年の出版物は二萬五千卷（一）にしてその中五千卷は法律書一千三百卷は宗教に關するもの其他は雜書なり但し小説に關するものは極めて少なかりしは以て同國民が小説の嗜好の甚だ幼稚なるを知るに足るべし（西字雜誌）

○野菜と獸肉 英國に於るドミニカン教徒は從來蔬食をのみなし來りしが今回羅馬より一週間四回肉食を取る事を許され且病氣若くは激しき勞動に服するの場合には一週六回肉食をなすを許可さ

れたりては實驗上及び醫學上英國の如き氣候の變化ある土地にては肉食を取らざる時は大に健康を害するものと證明せられたればなりこゝに於て論點は菜食論者の不利益に歸しぬとぞ

○ビスマークの脳髓 前回の瑣談片々欄に脳髓の重量に關する寄書ありしが今又脳髓に關する瑣談を記さん人種學者オットー、マンモン氏の計算に従ふに故ビスマークの脳髓は今日迄解剖學上にその類を見ざる最重の量を有せりといふ即ちマンモン氏は彫刻家シエーフェル博士と相談し博士の刻める伯爵の半身像に依りてその脳髓の分量は六十五オンス五分四なる事を算定せしなりこは實に今日迄に知られたる天才家のいづれもの脳髓に超過せるものなり

り即ちキニピエーの脳髓は六十四オンス二分一、バイロンは六十三オンス四分三、カントは五十八オンス、シルレルは五十七オンス二分一、ダンテは五十オンスなり然るに他の歐洲文明國人の平均脳量は四十九オンス以下なりと

○肉食と養食 人一人を肉食にて食はんとする時は二十二エークル(十町歩餘)の土地を要す然るにこの地面に小麦を蒔つくる時は四十二人を養ふを得可く燕麥を植つければ八十八人、馬鈴薯若くは米を植つければ百七十六人を養ふを得可しとこの統計に依れば肉食は非常の贅澤なり

○女の天國 女の天國はこれを亞米利加アビシニアに求む可し爾

國に於ては女子の權利は世界に於る何れの國よりも大に認められ  
 居るなり即ちアビシニアの法律に従ふに家屋乃至財産は總て妻に  
 屬するものと認定せられ若し良人が妻を侮辱する時は妻は何時に  
 ても良人を放逐するを得但し良人が罪を悔いて一頭の牝牛又は半  
 匹の駱駝(良人は半匹の駱駝と同價値と認めらる)を贖ふ時は妻は  
 その罪を許すを常とするなりこれに反し良人を侮辱するは實に妻  
 の權利にして妻は自分の都合次第にて良人と離縁するを得るなり  
 といふ

○長壽の鳥 今日にては鳥類中の長壽者は白鳥なりとして知らる  
 同鳥三百歳の齡を保つといふ雫は百六十二歳に達せるものあり

○奇妙なる會社 先程奇妙なる會社巴里に設立されたりそは如何  
 なるものぞといふに元來巴里人は他の歐洲人の如く非常に十三の  
 敷を忌み若し來客十三人となりて會食する時はその中に一人必ら  
 ず死去すとの迷信を有するが故に大いに十三人の數となるを忌む  
 事なるがこの會社は即ちかゝる場合に第十四番の客を供給するに  
 ありといふ

○マニラ人の喫煙 マニラ人は殆んど何ものも喫煙せざるもの無  
 し普通途上の所見を記せば日没後の散歩に夫が妻と連立ち子の手  
 を引きて戶外を逍遙し居るもの五歳以下の小兒にあらざるよりは  
 何れも巻煙草を口にし居れり

○人間に就て 世界の人類全体にてその中の五億人が衣服を纏ひ二億五千万人が裸体、七億人が身体の一部を蔽へるものなりまた彼等の中五億人が家屋に生活し七億人が小舎若くは穴に生活し二億五千万人は全く家屋を有せず雨露を凌げるなり

○髪の高き婦人 世界の婦人中にて最長く最多の髪の高き婦人はメキシコのメルセデス、レベズ女として知らる同女の身長は五呎なるにその髪の高さは猶地上に曳く事四呎八寸なりといふ即ち髪の高さは全長實に九呎八寸に達するものなるがその分量も極めて多く厚く密生し同女の身体を全く毛髪中は包みて前よりも後よりも少しも露出せざらしむるを得るとぞまた同女の毛は之を断つも直

ちに生じ毎月一回宛その末端を断ちて之を毛商人に賣却し居れる由同女は貧賤なる羊牧者の妻なりといふ

○決闘者の遺族 メキシコにては決闘にて死せし一方のもの遺族はその勝利者より補助を受くるの義務あり

○空氣抜の靴 普魯西亞のコローンにて空氣抜の靴を工夫販賣せるものありそは踵と底との間にパチを仕掛け歩む毎に空氣を流通するやうに仕掛けしものなるが衛生上有益の發明なりとして賞讃せらる

○眼の不完全 兩眼の眞に完全無欠なるものを有するは十五人中僅かに一人に過ぎず十人中七人迄は一方の視力一方より薄弱な

り百人中の五割はまた色を識別するの力不完全なるものなりと

○軍用犬 伊太利佛蘭西及獨逸の國境兵は今日犬を番兵、使者、及斥候に使用しつゝあり

○佛蘭西探偵の技倆 佛蘭西に於る探偵の老練者は姿を換ふる術に長たるは頗る驚ろく可きものありといふ此程巴里の一探偵はその知人と賭をなし四日の間その知人と四回に十分間宛の談話をなし首尾よく見顯はされざるを得可しとの事にてこれを實行せしが探偵は全く勝利を得たり即ち四日の中に於て探偵は四回姿を扮し第一回は靴研きとなり第二回は馬車の馭者となり第三回は老紳士に扮し第四回は料理屋の給仕に扮しその知人と殆んど十分間宛の

談話をなしたるに拘はらず知人は遂にこれを見顯はす事能はざりしといふ

○吃と堅殻入 實驗上野蠻未開の人種にて吃なしとして知らる

○奇妙なる卵料理 奇妙なる卵の調理法は時として東洋の牧畜者の間に行はるその法鶏卵を投石器に安置し激烈に之を振廻してその起し来る熱度のために半熟となすにあり

○未成羊痘と茶及コーヒ 或高名なる醫師の説によると六歳未満の男女に茶及び珈琲を飲ましむる時は神経組織を害しかつ消化機の機能を害すといふ

○千八百年前の麩麵 不消化病を憂ふるものは古麩麵を食ふべく

如何はどにても古きほど善しとは一般に唱へらるゝ處なるがチー  
ブルの博物館には古びも古びたり今を去る事千八百年前ボムペイ  
に於て焼かれたる奇妙の古麵麩陳列されあり但しこの麵麩が不消  
化病に特効あるや否やに至つては疑問なり

○最高の紙瓢の飛揚 今日迄記録に残れる處にて紙瓢を最高處に  
飛ばし得たるは昨年マサチユウセツト、レッドビルに於る青丘  
天文臺にて飛揚せしめたるものなるべしその高さ實に海面上二萬  
二千五百七呎に達したり

○絹を紡ぐ甲魚 地中海の甲魚には蠶の如く絹を紡ぐものありシ  
シリノ嶋にてはこの絹を採取して極めて美麗なる織物を製すこの

絹は岩に自体を固着せしむるため甲魚の紡ぎ出すものなるが干潮  
の時之を採取し石鹼水にて洗ひ乾し梳りて用ふるものなるがその  
光澤は燃ゆるが如き金褐色にて甚だ美麗なりといふ

○欠伸の利益 佛蘭西の一醫師曰く欠伸は肺臟の汚氣を去りて呼  
吸力を強むるのみに止まらず咽喉痛、耳鳴、加答兒等の場合に屢々  
人工の欠伸をなす時は大いに益あり

○シエーキスピニアの名 シエーキスピニアの名は四千通りの相  
違を以て綴らるシエーキスピニア自身すら二十二通りに綴りたり  
○ナイヤガラより大なる瀑 ナイヤガラは今日世界第一の瀑布と  
して知らるれど印度南カナラなるシャラマツチ河のシエロツバ瀑



はその幅に於ても高さに於てもナイヤガラより大にして高さの如  
き七百八十呎を直下するといふ

○世界最富の女子 世界最富の女子は米國テキサスのヘッチーグ  
リン夫人なるべしといふ彼女の富は一億二千萬圓以上にしてそ  
の大部分は米國鐵道の株券なりと

○蟻の脳髓 蟻はその身体に比例して他の如何なる動物よりも大  
なる脳髓を有せり

○日光の利用 印度にて日光を利用して食物を調理するの器械を工  
夫せしものありそは反射鏡を具ふる木製の箱よりなりその底に銅  
製の鍋を装置し蓋は玻璃となせるなりこの器械を用ふる時は食物

を調理する事極めて容易なるのみか味も最も美はしさを得る由但  
し雨天には用をなさざるは云ふ迄もなし

○馬の姿勢を改良する眼鏡 馬の姿勢を改良するの目的を以て馬  
の眼鏡を工夫せしものありしがこれは頗る効果を奏せる由此眼鏡  
は馬の歩む可き地上を實際よりは近く見せしむるものにしてその  
結果として馬は足を高く揚て歩むに至り長き間に大にその姿勢を  
改良するものなりといふ

○流行時の變遷 英國に於て今を去る事五百餘年前エドワード四  
世の頃には流行社會の人々は朝はいつれも雲雀と共に起出で午前  
十一時に晝餐をなし午後八時には早や床に入りて眠りに就くを例

とせりその後五十餘年を経たる千五百十二年のノーサンバーランド家の記録に依るも同家にては朝は六時に起き七時に朝食十時に晝餐午後四時に晚餐を認むる由を記し尚門は午後九時に閉鎖せられその時間後は何人をも出入せしめざる事を記せり尚又千五百七十年のオックスフォールド大學記録に依るも十一時に晝餐五時に晚餐を取る事を記せるを見る然るにその後年を経るに従つてこの習慣は次第に遅れ來り今より五百年前に於ては十時若くは十一時に晝餐を取りたるものが今日の流行社會にては午後七時半前に晝餐を取るものは風異りの入と怪しまるゝに至り従つて晚餐の如きは非常に遅れ大抵睡眠に就くは翌日午前二時以後とさまれるに至れり

り時世の變遷もまた甚しといふ可し

○最大なる蒸氣ボンプ 世界に於る二箇の最も大なる蒸氣ボンプはリバプールにありこの蒸氣ボンプは一分間に水量千八百ガロン(四十五石)を噴出し高さは百四十尺に及ぶといふ

○霧と美貌 科學家の説に依るに英國の少女等が如何にも色艶よく柔やかなると英國が他に比して霧の多き故なりといふ總て空氣に餘分の水蒸氣を含める時は皮膚を柔軟ならしめ肉色を鮮麗ならしむるに引かへ空氣の乾燥なる地方に住せるものは皮膚を粗にし色艶を減ずるの結果を受くるものなりといへり

○壳樹 英國ケントに生せるブラポインの楡樹は世界に於ける老

樹の一にして既に三千年を経たるものなりといふ

○海互の塵埃 ケープ、エルドランドの西方なる太平洋中に於て航海者の「乾ける霧」と稱せる塵埃の雲をなして降來る事ありこの塵埃の降來る時は殆ど咫尺を辨せず従つて最も危険なるが故に航海者の常に恐るゝ處なりといふこの塵埃は美しくしき赤色を帯たる物質にして時には甲板上數吋の深さに降積む事ありといふその何れの處より來るかを知らず

○マツチ函のレットル 英國にマツチ函のレットルを集め居る好事家あり既に二の千百種を得その中最も多分を占むるものは日本製のものにて中に最も美麗のものありといふ

○月中の山 月の大さは地球の大さの四十九分の一に過ぎざれども月中の山は却つて地球の山よりも高し歐洲の高山と稱せらるゝモンブラン峰(高さ一萬五千尺餘にしてわが富士山より三千尺許高し)より高さもの二十二峰あり最も高さものは實に二萬三千尺の高さを有す

○地球回轉の速力 地球が毎二十四時間にその軸を一回轉する事は小學の兒童と雖も知る處なれどかく一回轉するには幾千の速力を要するやといふ事は全く知らざるもの多し實に地球の如き巨大なる物体が僅々二十四時間に一回轉する事なればその速力の如き最も非常なるものにて之を比較するに大砲の彈丸と同一の速力な

り詳しく説明すれば赤道の部分に於て回轉の速度一秒間に一千五百七呎にして一分間の速度は十七哩の割合なり

○野蠻人の諺 野蠻人の間に行はるゝ諺は最も直截にして眞理を含む事多し南亞非利加のパスアトス人は曰く「盜賊は己を捕ふ」アキラ人は曰く「人は二度馬鹿にはされず」オヂ人は曰く「月は日中に光を放たず」バシト人は曰く「蟹は鳥を捕へし例なし」また曰く「強き人又は馬鹿ものゝ眞實を語る」

○奈翁の切名心の價 一將功成萬骨枯とは支那人の詩に見ゆる處なれどなほそれよりも甚しきものあり歴史の傳ふる處に依るにナポレオンの功名心を充さんために二百萬人の生命はその代價とし

て拂はれたりと

○犯罪と唾液 恐怖の念は唾液腺に著しき影響を及ぼすとして知らる印度の或地方にてはこの事實を犯罪の審問に應用せり即ち犯罪の嫌疑あるものには若干の生米を與へてこれを嚙しむ然るに眞に罪を犯して恐怖に堪ざるものは唾液の分泌止まり口中乾燥してこれを嚙となす事能はず獨り無罪の自信あるものは唾液の分泌通常に異ならず善く嚙となすと得るが故にこの嚙となし得ざるものを以て有罪と決するなりと

○懐中時計の取扱法 懐中時計は夜間は柱に懸らるゝか卓子の上ダイニングテーブルに置かるゝかどちらかにしても之を動かす事少なければこの際に

バチの弛む順序に時計をまき置くを善とす即ち朝まき置くを最も善しとするなりかくする時はバチは終日固く確となり居り活潑なる労働等のために時計の動揺する事大なりとも何の影響をも被むらざる可きに引かへ夜なまきまてバチの弛み居る時は動揺の甚だしきに堪へずして最良の時計なりとも多少のくるひを生ずる事あるものなりとぞ

○世界第一の蠟燭(高サ八丈) 一昨年ストックホルムに於るスカンジナビア王國商工業品博覽會場に蠟燭商の設立したる蠟燭は實に未曾有の大蠟燭といふ可しその燭臺は古代端典型に模したるものにして瓦及漆灰にて積上げ下部の廣さは三十尺四方にしてその

内部に蠟燭店を設け高さ四十七尺その表面をばアルミニウム粉末にて塗りたれば燦然として白銀色を放ちその上に安置せる蠟燭は直径八尺八寸高さ實に八十尺その全体は悉くスチーリン(蠟燭の原料)より作れる眞個の蠟燭にして扱その心の頂上には七千燭光の電燈を點せるなりこの偉觀實に人目を驚ろかしたりとは左もある可し

○鐘報を發する鳥 南米グイアナの國境にて産するウロボンガと稱する鳥は甚だ種類稀なるものなるが大さはカケスに類しその羽純白にして嘴の上部に黒き斑點ありその音聲極めて透徹にして玲瓏たる宛ら鐘の音の如きより「鐘の鳥」と呼ばるゝがその林中に

囀るの聲は之を二三哩の遠きより聞得可しといふ

○波濤の高さ ドクトルスコンスビー氏は大西洋の最も高さ波も四十呎に過ぎざる事を確めしが之に反し印度洋の波は往々五十呎以上の高さに達するといふ猶表面に如何なる高波の起るも三百呎の水深中には毫も動揺をする感事無き事も確められたり

○兩頭の蛇 南亞米利加には「兩頭の蛇」と呼ばるゝ奇妙なる蛇の種類ありこの蛇は少しもその身体の位置を轉せずして自由に前後に進み得るものにして一見する時は何れが頭にして何れが尾なるを辨する事能はず即ちその尾も殆んど頭と同様の形状をなせるものなるも仔細に吟味する時は實際の頭は一個のみなるを確め得

可し然れど自由に前後に進退するより大低の人は眞に兩頭を有するものと誤解すべしこの蛇は虫を取りて食ひ人には害を及ぼさず

○世界第一の傘 世界に於る最も大なる傘は西部亞非利加の一國王が作らしめたるものなる可しその直徑二丈一尺にして柄はマホガニー樹にて製し長さ二丈許之を用ゆる時はその柄を地上に突立て王はその下に日光を避け三十人許の賓客を饗應し得る仕掛なり

○牛乳の樹 有名なる旅行家フムボルト氏は亞米利加の大深林中にて奇異なる樹木を實見せり彼は之に「牝牛の樹」なる名を與へしがこの樹は樹皮又は枝を切る時はその味及び香氣殆んど牛乳に類似する白色の液汁を射出し盃に充して之を味ふを得せしむ日出の

際は殊に之を分泌する事多く土人は桶を携へて此樹の下に來りその汁を貯へ歸り飲料となすといふ

○燕の速力 燕が其餌を狙うて一直線に飛ぶ時はその速力一時間實に百五十哩の割合なりと云ふ

○火を點す時計 メーコンのテー、ダブリュー、ハント氏は夜開人を呼起すのみならず室内に點火の作用をなす時計を發明せり今人若し午前三時半に起出るの用事あるときはこの時間に目覺し器械をかけ置き且點火作用をなす簡單なる附屬器械を添へ置くなり然る時は同時間に眠れる人を呼起し蠟燭に火を點するのみならず火爐の火迄點する仕掛なりといふ

○男の優劣 若し男女の優劣を以て腦髓の消長に歸せしめは女子は慥に男子に劣れるものなり即ち女子の腦髓は三十歳以後に至れば漸次その重量を減少するに至れど男子は四十歳以後ならねばその量を減ずる事無しといふ

○郵便手紙の種類 世界に於て目下發行しつゝある郵便手紙の種類は實に一萬三千種に上れり

○英國の富豪 英國にては一年一萬磅(十萬圓)以上の收入に對する所得税を拂ひ居るもの三千人ありといふ

○二十一歳の鷄 英國スケツグチツスには二十一歳になれる牝鷄あり至て壯健にして今も猶卵子を生子を産み雛を孵化しつゝあり

○勉強時間と労働時間 綿密に取調べたる統計に従ふに三時間引續いて勉強に身を委るぬ時は一日間労働をなせるよりも体力を疲勞せしむると云ふ

○長壽者の口課 フランスのアンジンのジーン、バプチスト、デュボアと云へる今日百二十七歳に達せる長壽者あり彼は長壽の秘訣を會得せりと稱し猶百五十歳迄は生存すべしと語り居る由なるがその日課を聞くに毎朝起出るや必ず煙草を喫し次に牛乳ソーブを傾け正午の食事の際は二杯の酒と砂糖ぬきの珈琲を飲み晚餐の際は三杯以上の酒を飲み夜は家族の團樂をなして過し十時には必ず寝につくまた此男の道樂といふは植木をいぢり野菜物などを

手入れする事と曾孫を搖籠に入れて動かしたつ子守謠を唄ふ事となりといふ

○英國の蛙 蛙は多くの齒を有するものにして普通英國に産する蛙は八十個の齒を有せり

○世界第一の高農にある家屋 世界中にて人の住へる最高地處は秘魯なるアンコマカの税關なる可しこの處は海面を抜く事實に一萬六千呎(富士山より高し)の上にある

○人の吐出す炭酸瓦斯 人は一晝夜の間十七オンスの炭酸瓦斯を吐出す割合なり即ち八時間睡眠せるものとせば此間には殆んど六オンス(四十八匁)の有毒瓦斯を吐出す勘定なり以て他人數宿泊



せる如き場合に空気を流通せしむ可きの必要を悟るに足らん

○寶石と日光 總ての寶石はこれを日光に曝し置く時は次第にその光澤を失ふといふ現に獨逸の寶石商が二年間店に陳列し置きたるルビーを暗所に藏し置たる同質のルビーに比較せしに著しくその色彩を減じ居たりかゝる例は一二に止まらずエメラルド、サファイア等に於るも同一にしてその他の石榴石、黄玉等の如き價の廉なる寶石に至りては一層その色を失ふ事速かなりと云へり

○毛の無き人種 世界中に毛のなき人種といふは殆んど無けれども最も毛の少なきはホットテントット人にしてその頭部には殆んど毛髪無しカルマックス人はまた鬚を有せずといふ

○葬式の奇習 露國には葬式に關する奇習あり即り小兒及青年の死去したる際には棺を蔽ふ布は桃色のものを用ゐる成人せる女の死去せる時は深紅色寡婦の死せる時は褐色の布を用ゐる黒布は嘗て用ゐずとぞ

○茶とコーヒー 英國人は茶を用ゆる事珈琲の五倍にして亞米利加人は珈琲を用ゆる事茶の八倍なり

○種痘と結婚 瑞典及諾威にては結婚す可き男女が双方とも種痘を終れる證明を有せざれば決して結婚を許可せず

○眼と小兒の生育 眼科醫の説に依るに完全なる兩眼を有せるものは十五人中僅かに一人なりとまた生理學者の説に依るに小兒の

生長はその睡眠中に於てするものなりと

○百十八歳の鸚鵡 米國コンチカットには百十八歳の齡に達せりと云ふ鸚鵡あり此鳥は一家族に於て既に百年間飼養されたるものにして父より子、子より孫と三代の主人に養はれ來れるなりとぞ

○英國と自轉車 英國にては十五年前には毎年三千輛の自轉車の製造さるゝに過ぎりしが昨年は五十萬輛の自轉車を製造せりと云ふ

○婦人の頭髮 歐米婦人の頭髮は普通これを延長する時は四十哩乃至五十哩に及ぶ勘定なり毛の多きものは七十哩以上に及ぶといふ

ふ

○歐洲に於る奴隸の賣買 露國芬蘭に於ては今も奴隸の賣買ありとは一年に一回宛市を立つるものにして乞食狂人または寺男の老衰せるものなどを競賣し農夫又は族家に賣渡すなりこれを監督するものは寺院の僧侶なりといふ

○象虫 ガエチツラに象虫と稱する甲虫あり世界中に於て最も大なる昆虫にしてその重量實に半封度(六十目)ありといふ

○紙を堅牢にする法 紙を木材又は皮革の如く堅牢ならしむるの法は大陸に於て發明されたりその製造の際鹽化亞鉛を混和するものなりと云ふ

○露國皇帝と生命保険 歐洲の帝王中英國の生命保險會社にて保險を拒まれたるものは露國皇帝陛下のみなりと

○郵便切手の衣服 バルチモノのアントイネット、フーリッツ嬢は此程の假相舞踏會に郵便切手より製せる衣服を着て非常の喝采を博せりとは嬢が自ら製せしものにして三萬以上の各國郵便切手をモスリン地に張つけたるものなるが何とも云ひ知れぬ頗る美しくしきものなりといふ

○大鰻と鼠 英國スタムフォールドに近きグワシ川の畔を歩み居たる一農夫大鰻の堤に近く死して横はれるを見出しそを引上見たるに鰻の腹に一匹の鼠を匿へ居たり思ふにこの鰻生ながら鼠を吞ま

んとして兩者相争ひ遂に双方とも生命を失へるならん鰻の目方は二封度(二百四十目)ありたり

○一匹の胡蝶三千圓 先頃の事なりコロラド州シエラ川の畔に住せる一少年世にも稀なる美麗の胡蝶を捕へ得てワシントンなるスミスソニアン學會へ送附したるにその報酬として三百八磅(三千圓)の銀行手形を送られ且同種の蝶を發見する事あらば叮嚀にこれを捕へて送越されたき由を請求されたりこの蝶は偶々上古の化石に於て見る事あるも今は全く消滅したる種類に屬するものなるにぞこれを目撃せを學術社會の驚喜一方ならず爲にその道の人々はなほこの絶滅せる蝶の一羽を捕へ得て手柄を表はしくれん

ものとコロラドへ遠征に出掛るもの夥しかりしがその後には誰もかかる蝶を見かけしものすら無しといふ

○金屬の種類 四百年以前までは此世に知られたる金屬の種類は金銀銅鐵等僅に七種に過ぎざりしが今日にては既に知られたる金屬の種類五十一種ありその中三十種は全く今世紀に發見されたるものなり

○最も長き年 記録に残れる最も長き年は紀元四十七年なり即ちその年はジュリアス、シーザーの命令に依りて四百四十五日とされたるなりかく日數を追加したるは太陽年に従つて氣候の調和を計るがためにしてこの次の年より普通の日數に復したり

○木の根 木の根及木の枝はその性質に於て全く同一なるものなり若し木を逆まどなしその根を天井どなし枝を土に挿し置く時は地中の枝の根の作用を始め地上の根は葉を生じ苔をつけて完全の樹木となるに至る可し

○海草の紙 佛蘭西にては海草より紙を製する事を工夫し昨今盛んに製造に従事し居る由なるが紙質は殆んど玻璃の代用をなし得可き程透明のものなりといふ

○歐洲の人口 五十年前には歐洲の人口は二億五千萬なりしが今日にては殆んど五割を増加し三億六千萬となれり

○音樂附自轉車 獨逸に於る最新形の自轉車は樂器附のものなり

そは五百個の管を有せる樂器を柄に備附くるものにして前車の運轉に従ひ齒輪の作用にて美妙の音樂を奏し宛ら行軍喇叭の軍隊の行進を助くるが如く大に乗手を慰め且その進行を鼓舞するものなりといふ

○最も古き人形 今日世に存する最も古き人形は英國博物館に陳列されある五千年前の木彫の人形なる可しこは紀元前三千餘年前幼年にて死去したる埃及皇女の木伊乃と共に發掘されたるものにして木伊乃の包衣を解く時はこの少皇女の可憐の手に今も尙こ人形は握られ居るなりといふ

○再び六千年前の花 過日の本欄内に六千年前の花の事を掲載せ

しが猶少しく詳しきものを得たれば重ねて記さん即ちこれ等の花は昨年埃及のダーソールに於てファラオ時代の古墳中より發見したるものにして今はカイロの博物館に保存されありこれ等の花の中最も多きは白及青の蓮花、赤罌粟、柘榴及サフラン科の植物の花及び葉等なるがこれに依りて全く五六千年前に於ても今日と同一の花弁繁茂し居たる事また菊花も既に六千年前埃及に匂ひ居たるものなる事を證明し得たり殊に奇異なるはこれ等の花が數千年を経過したるに拘はらず其色彩を變せざるの點にして或種の花の如きはこれを花瓶に挿す時は再び水を揚げ兼まじき風情なりしといふ

○驚ろく可き人相の類似 佛蘭西リユーデワルモントの街上に近頃脳充血を起して死去せるものありこの死体はゴッドフレイなるもの、死体として取扱はれ二人の娘は呼寄せられてこれを認めたる上形許りの葬式を濟せ娘二人は家に歸りたるにこそ如何に父のゴッドフレイはその居室に歸り居たるにアツと許り聲を擧げ幽霊の顯はれたるものと騒ぎ立しが後全くゴッドフレイは生存し居り死去せしは彼に酷似せるフリーラーと云へる男なる事判然せり

○人間の見得たる最大距離 記録に残れる人間の肉眼にて見得たる最大距離は百八十三哩なりそは米國コロラドのアンコンバーグ山(二萬三

千四百呎)の頂上との間にデオデチック測量會社の測量者に依つて試験されたるものにして首尾能く信號を解するを得たりといふ又その以前の記録に残れる最大距離は西班牙とアルジールの間百六十八哩を肉眼にて見得たるの實例なり

○觸覺と頬骨 人間の舌は感覺の最も鋭敏なる場處に相違なければども或點に於てその知覺に富る第一のものは頬骨なりといふ即ち球突に用ゆる球その他極めて圓滑を要する器具を製造する職人等はその圓滑の度を試験するには必らずこれを頬骨に當て、試みるものにして然る時は他の方法にては感じ能はざる圓滑の度を感し得るといふ

○鉛筆にて記せる文字の重量 米國フヒラデルフピアの造幣局には驚ろく可き精密の衡器あり今同一重量の紙二枚を取りその一枚には鉛筆を以て二三の文字を書し兩者を量る時は衡器は忽ち不均を來すを見るべしといふ

○犬の職三 米國ウサコンシンにて發行する小新聞ブリモウスレビユ一は犬に依りて印刷さる則り二歳なる一頭の巨大壯健なる英國産猛犬を木製の輪車中に入れ帶皮の作用に依り印刷せしむるものにして二時間に一千枚を印刷し得るといふ

○水吹魚 英國の海岸等に多く産する水吹魚と云へるはその口より水を吹上て著しき距離に達せしむる不思議の作用ありこは食物

を捕ふるものにして蠅その他の昆虫が水面に飛來れる時直ちに水を吹かくるに百發百中能く虫を海面に射落し忽ちそを捕へて食餌に供するなり

○最大なる馬 千八百八十九年紐育の博覽會に出品されたる馬は頗る巨大のものにしてその高さ六尺六寸、体量三千封度、生後五歳なるが腕の周圍三尺二寸、膝の周圍四尺五寸、身長一丈一尺四寸ありしといふ

○寒暖計への鈕 亞米利加人の間にて寒暖計への鈕を用ゆる事流行せりそは水銀を保てる小なる螺線狀玻璃管を小なる金屬鈕に着たるものにして襟に用ゐる冷温を問はるゝ時は直ちに鈕を指し示す

○驚しき停車場の數 倫敦セントポール寺院間の六哩中に鐵道停車場の數二百五十六あり

○蚊人を殺す 加奈陀オクタリオ湖畔には四季とも蚊の生息せる地方ありその集まり来るや宛ら雲霞の如く咫尺辨せずその聲雷の如し土人の此間を行く必らず手足を包み假面を被ひりて行く若し誤つて假面を着けずして行く時は蚊の爲に殺さるゝに至る年々不知案内のものが殺さるゝ事は珍らしからずといふ

○露那の料理店 聖彼得斯堡にては料理店の勘定書に外國文を用ゆる事を禁じ居りしが近頃翻譯を添ふる時は差支なき事と改められたり

○地中の運河 世界に於る有名なる地中の運河は英國ランカシアなるウルスレーとセントヘルン間に通せるものにして兩端の距離十六哩の間少しも地上に表はれたる處なし

○鳥魚卵を孵化す 安南にては鶏をして魚の卵を孵化せしむまづ魚卵をば鶏の卵の殻の中につめて善く封じ鳥に抱かしめたる後數日を経て淺き水に入れて殻を割る時は魚は孵化し居り健全に生立つなりといふ

○倫敦を發する列車の數 毎二十四時間に倫敦市を發して地方は赴むく列車の數は二千二百に上るといふ

○雪中に達する叢 雪崩に埋められて救けられたる人の話に依る



に彼等かれらを求めつゝある人々の話はなし聲こゑは手に取る如く聞きかるゝといふ然しかるにこれに反さし雪中ゆきなかにて叫こゑぶ聲こゑは數尺すうしつ下なる時は如何いかに叫こゑぶも上うへを通行つうこうするものゝ耳みみには聞きぬすとぞ

○鐵てつの名刺なまじ 獨逸ドイツクルツプ砲はうの製造家せいぞうかクルツプ男爵おんしやくは常に鐵てつの名刺なまじを用もちふそは鐵てつを極まめて薄うすく延ひしたるものなり

○歐洲おつしやうの劇場げきやう數 歐洲おつしやうに於おける劇場げきやうの總數そうすうは一千九百六十一にして佛蘭西フランス最も多おほくその中うち三百九十七個こゝを有あり次に伊太利イタリヤにして三百八十八、獨逸ドイツ之これに次つぎその數かず二百九十四、英國イギリスは二百五個こゝの劇場げきやうを有あり西班牙スペインは百九十、埃太利アレスナリと百八十二、露西亞ロシアは九十九、白耳義シエーム五十九、耶威ノールウエーデン及瑞典スウェーデン四十六、和蘭オランダ四十二、瑞西スウェイツル三十五、荷ホル

葡萄牙ポルトガル十四、丁抹アンマイク十三、土耳其トルコ九、希臘ギリシヤ八、ルーマニアルーマニア七、セルビアセルビア四なり

○新星しんせい ドクトル非ット氏しは彗こゝろに一新遊星しんゆうせいを發明はつめいせしが昨年さくねんの夏なつこの遊星ゆうせいにニロスニロスの名なを附つせりこの星ほしは漸々しんじん地球ちきうに接近せつじんし來り多年ねんの後のちには月つきと同様どうようの近ちかきとなるべしとの事こと確たしかめられたるより有名めいとなりし星ほしなるが今いまより五年前ごねんまへ迄までは此星このほしは全く見みぬす爾來じらい年々ねんねん接近せつじんの度どを増まし昨年さくねんハーバード天文臺てんもんたいにては明白めいはくに寫真しゃしんに撮影さいていし得えたり

○決して吼ほぬぬ犬いぬの種類しゆるい 世界せかいには決して吼ほぬぬ犬いぬの三種しゆしゆ類るいあり一は濠洲かうしやうに産うむる犬いぬ、一は埃及エジプトの牧洋犬ぼくやうけん、一は西藏チベットの獅子頭犬ししづらうけんなり

○寒帯地方の化石 今日一草一木を産せぬ兩極地方より時々發掘せる化石の植物又は動物の骨に依つて見るにこれ等の寒帯地方も嘗て熱帯地方と同じの温度を有したる事は明らかなりといふ

○無妻者の税 獨逸聯邦ヘッスの大侯國議會は無妻者には有妻者よりも二割五分だけ多額の税を課するの議案と三人の子を有するの父には特典を與ふるの議案とを可決せり

○髑髏の樂器 倫敦の一競賣室に於て此程賣物に出たる樂器は最も奇にして頗る無氣味なるものなりそは南米パラゲイより出たるものなるがそは人間の髑髏より成るものにしてその上部を切斷し

去りこそ骸骨を有したる男の皮を以て之を蔽ひ猶その男の毛髮を裝飾に用ゐたる至て残酷のものなりその構造は右頭蓋骨の後部より二個の木片を突出せしめその兩端を連ねて水片を結びつけこれより額に向け數條の絛を結べるなり殊にその額をば樂器の使用につれて上下に動くやうになしたる殊の外氣味悪しとなり之を製したるものは南米の印度人なりと傳ふ

○葬式の川渡り アイルランド、アスローの豪農は此程死去の際遺言して棺をば船にてシャンノン川傳ひに寺院に送らしめしが送葬の人々は總て船にて従ひその行列一哩に及び遠近の評判となりぬ近頃わが大阪にても葬式を贅を盡すの有様なればこの例を追ひ

長柄邊まで船葬ひをなす好事者を生ずるや否や

○鈕に挿む花 巴里に於る本年の交際季節に男子の鈕に挿むべき花は次の如く定まれり即ち午前中は露西亞堇菜、午後の訪問には赤黒色のカルチーシヨンの花、劇場にては同じ花の白きもの、晩餐會には蘭の花、舞蹈の際はガルデニアの花をいづれも鈕に挿むなりといふ因みに記すこの鈕の穴に花を挿む事はルイ十六世が何の氣もなく馬鈴薯の花を取りて挿みたるに基くといふ

○鐵道實金と小兒 歐米に於る各地の鐵道會社にてはいづれも三歳以下と無賃三歳以上十二歳以下は半額といふ規定なるも親々が十四五歳位の兒供を連れ来りても十二歳なりと云張るため見すく

半額にて乗車を許すの例は甚だ多く何れも困却せる所なるがこゝに歐洲大陸某地の停車場にては年齢に依らず身長にて賃金を定むるの工夫をなし即ち二十四吋以下の小兒は無賃二十四吋以上五十一吋(四尺二寸許)以下は半賃それ以上は全額を取る事とし否應云ふとぬ事としたりと

○專賣特許を許さぬ國 文明國中にて發明品に向つて專賣特許を許さぬ唯一の國は瑞西なり

○最小の書籍 恐らく世界中にて最も小なる書籍は伯林にて出版せる會話字彙なるべしこはダニエルサンダースの出版せるものなるが此書物の面積實に〇、三六六立方吋(六分四方位)にしてその

中に十七萬五千語を含み之を讀むには肉眼を以てする事能はず特  
に此書籍を見るに用ゆる虫眼鏡一個を添へて發賣せるなりとぞ

○ノキシコ的美味 生蟻は墨耳其人が最も賞翫する處の美味なり  
動物學者の知る如く一種の蟻は他の同類より蜜藏として選ばれ蜜  
のみにて養はるゝを以てその腹部は圓を滑らかに且つ透明となり  
居るのみなるがこれ等の蟻は少しも勞働をなさず只一生蜜藏たる  
だけの役目をなし他の蟻が蜜を要する時はこの蟻の腹部より蜜を  
吸ひ出すなり然るにこれ等の蟻は他の同類より蜜藏として知らる  
るのみならずまた墨耳其人よりも密藏として珍重せられ彼等墨耳  
其人はこの蟻を生にて食ふ事宛らわれ等が菓子を食ふに異ならず

されば是等の蟻は相當の市價を有し市中に販賣せられ居なりとぞ  
○蜘蛛の狡猾 博物學者ポック氏は印度及濠州に産する虫取草  
の花に住へる蜘蛛の狡猾に就て語りて曰のこの虫取草の花は則ち  
名の如く虫を捕ふるの機關を具へその形壺の如く上部の花辨は牙  
牙しき紅色を呈し且壺の口の蜜を以て甘くされ居るが故に蜂及そ  
の他の昆虫類は花の美と蜜とに迷はされてその壺の口に止まるな  
り然るにその壺の口より以下は蠟の如く極めて滑らかな粘液附着  
しありて昆虫は忽ち足を踏すべらし壺の中に陥るものなるが壺  
の底には充分にこれ等の昆虫を殺害し得るほど強力なる酸類の液  
を湛じ居り落來れる虫を溶解してこれをこの草の食物となせるも

のなり然るに此地方の蜘蛛はこの虫取草の花を以てその住家となし即ちこの壺の口の半ほどに網を張りこの花の蜜を吸はんとて来る昆虫の横奪をなすのみか自分が敵に襲はるゝ時は忽ち壺の中へ滑り入りて暫時液中にその身を隠し敵去ると見るや自分の尻より引來れる糸を頼りてさしもに滑らかなる壺の中を容易に上り出るなりさて蜘蛛がこの液中に沈むも無事なるを得るは怪しむ可きに似たれど獨り蜘蛛のみには此液が無害なるなり云々

○十三番 十三の數が非常に不吉なりとの事は耶穌が司教十三人を會したるとき其一人が敵徒に通じたりとの故事に因みて西洋一般の迷信なるがこれに就ては種々の奇談もある中に羅馬を旅行す

るものはその土地の人家に十三番屋敷といふ番號の殆んど無きに一驚を喫すべし然れども事實上十三の番號を欠き十二より直ちに十四に飛移る事は能とざる筈なれば十三の番號こそ無けれ十三番目に當る家屋は十二の二または十四の一いとふ名を無理に設けて表札に記し置くなり獨逸の伯林にてもこのはと自分の商店が十三番に當れるを忌み十二の二と變せん事を市廳に願出たる商人あり尤もこれは許可せられざりし由なるがこれに反しフランクフルトにては十三番の番號を有せる建家の所有主はこれを前記の如く變ずるの許可を受くるを得るとぞ

○夫火五十年間消ぬす 五十年間消ぬざる火事とは殆んど信す可

からざるに似たれどこれは實際なり則りスコットランドのデーリ  
ーの石炭坑は五十年前に過つて火を失したるがその後如何なる手  
段を巡らすもこれを消す事能はず五十年後の今日に至り石炭の盡  
きたるため漸やく鎮火せりといふ

○最も珍らしき結婚 昨年二月中北米クエベックなるセント、マ  
リー寺院に於て世界の記録に残れる最も珍らしき結婚式行はれた  
りその次第を記さんにモリン及びリウムと名づくる二人の隣人あ  
り各四人の男子四人の女子都合八人宛の子女を有せしがモリンの  
四人の男子はリウムの四人の女子とリウムの四人の男子はモリン  
の四人の女子と何れも結婚の相談纏まり八組の新夫婦伉儷の式は

同時に舉られたるなりけり

○奇怪の動物 巴里の一香具師は一個の奇異なる動物を見せもの  
となして奇利を博せりとは實に甚だ奇怪なる小動物にして奇を好  
む巴里人は争うてこれを見て彼是と品評し合へるも誰とてこの動  
物の名を知るものなし然るに一日一個の犬この場内に入來りしが  
小動物はこの犬を見ると共に獨峰駝の如くその背を高め呻り始め  
たるより忽ちその正体見現はされぬそは猫の毛を剃たるなりけり  
○一羽の鳥の毛五千圓 駝鳥の羽毛は婦人の裝飾品に次ぐ可から  
ざるものなるが最も美麗なる羽を有する駝鳥は一羽の羽毛五百磅  
の價すと云ふ

○濠洲の四季 濠洲にては春は八月二十日より其節に入り夏は十一月二十日より秋は二月二十日より冬は五月二十日より何れも其節に入なり

○冬の雲 地上に近き雲は其運動極めて速かなるを目撃し得れども遙かの天上に見ゆる雲はその進行極めて遅きが如く見ゆ可し然れども地上を離るゝ事遙かなるだけ夫だけ大氣の流動甚しきものにして天氣靜穩なる冬の日われ等の目には殆んど靜止せるが如き雲も大低平均一時間百哩の速力を以て進行しつゝあり時としては二百三十哩の大速力を以て進行せるなり吾人の眼に進行の遅く見ゆるは全くその非常なる距離に對するなり

○巴里人と蝸牛 巴里人が蝸牛を好み食ふ由は曩にも記せしが現に巴里に於る蝸牛の一箇月間の需要數は一百万疋に上り同市には蝸牛を調理せる一百個の料理店あり少なくとも三千の食卓は日にこの珍味を按排せらるゝなりといふ

○妻を殴打するもの、戾刑 獨逸にて妻を殴打したるものに對する處刑は頗る奇なれどもまた最も有効なり即ちこのものを禁錮せずして一週間の仕事を終りたる土曜日の夕刻彼を捕へ入牢せしめ次の月曜日の朝放還しまた一週間の仕事を取らしめ土曜日に再び捕へては月曜日に再び放還しかくてその刑期の満つる迄なくつゝしにこの法を繰返すなり一週の仕事が無事に取らしむるは妻子を

養ふの料を得せしむるが爲なりといふ

○最も高價なる別荘 名を知られたる米國の富豪がその田舎の別荘のために費やしたるの費額は實に非常のものなり今此等家屋の建築費を日本貨幣に換算して左に掲ぐ

- ジョージヴァンダービルトのビルトモア別業 二千萬圓
- 同上ニユーポルトの「マーブルハウス」 六百萬圓
- ユルチリアス、ヴァンダービルトのユーポルト莊 四百萬圓
- トインブリーのニユーゼルシー新築家屋 三百萬圓
- フレデリック、ヴァンダービルトの新家屋 二百萬圓
- ホワイトローのレード「オフアーフアーム」 同上

- ダブリスーシーホヰットチーナ月山別莊 同上
- アンソシ、ストークの「シャドウ、ブルック」 同上
- オー、エチ、ビー、ベルモントの「ベルコート」 同上
- オグデン、ゴイレットの「オークルコート」 同上

右の内最も贅澤なるは二千萬圓を費やしたるヴァンダービルト氏のビルトモア別業なれども其基礎に幾分の齟齬を生じたと水の供給の悪くなりたるが爲に同氏は最早此別業には住はずとなり

○電光と雷鳴 今日にては電光は百五十哩の遠きより猶認め得可しとして知らる然れども雷鳴が幾千の距離より聞得可きかは確かならず



○巨大の隕石 先頃非常なる流星は大なる音響を以て米國オハイオ州チリコーズに落下せしがこの流星は附近の家屋を甚しく振蕩せしめしのみか二百尺は地の上に添ふて地面を數尺の深さに穿ちつゝその途に當る樹木を倒して最後にその体を深く地中に没せしがその跡は直徑六尺の隧道をなせりといふ

○理髮に電氣を用ゆ 近頃頭髪は電氣に依りて刈らるゝに至れりこの機械はプラチナム線を櫛の上に伸せる簡單のものなるが鋸を押し時は電流プラチナム線に通じてこれを白熱とならしむこれと同時に櫛は頭髪の上を通過しプラチナム線と頭髪と接觸する時頭髪は適度の長さには焼かるゝなり

○泳ぎ得ぬ動物 凡ての獸類は皆その天性として生れながらに遊泳の術を會得するものなれども彼等の中に一の例外ありそは駱駝なり駱駝は遊泳を知らぬ唯一の動物にして水中に陥いるや直ちに背を下にして俯向となりふくぐと沈没するなりといふ

○二階に登り行く事 或醫家の説に依るに二階に登るには平坦の處を歩み行くに比して恰かも八倍の力を要するといふ

○水中の家屋 英國の一富豪田舎なる己れの別荘に大なる湖水ありより水を堰止め且つ汲乾してその最も深き部分に三個の室を有せる家屋を建築せりそは喫煙室と食堂と給仕室との三個なるが柱は鐵にて作り土臺はコンクリートにて固めて石を敷詰め四壁及天

井は勿論厚玻璃にて張つめたりこの家屋には地下より隧道もて通  
 路を設け電燈を引きて光明を取り尙湖水の表面に漂ふ可き大なる  
 人工蓮花を通じて空気を引く事とし首尾よくその功を竣へたり夏  
 日この室内に寝轉び居るの快樂は殆んど言語に絶し極めて清涼に  
 して酷暑の何ものたるを知らざるは勿論地上に於るが如く絶えて  
 喧騒の音聲を聞かず殊に電氣の光に迷はされて群がり來る魚類の  
 属を眺めやるなど眞に龍宮に遊ぶの感あらしむるといふやうとて  
 は贅澤もまた極まれりといふ可し

○大なる箱庭 バルチヒーアの某と云へるものこの程己れの感  
 のために大いなる箱庭を作りたるが箱庭と云へども實は普通の庭

園に優るの大きさを占めその中には大なる高原ありこれに風車、古  
 城、民家、鐵道を裝置し鐵道には客車機罐車を備へまた此下の平野  
 には穿井ありこの穿井にボンプを裝置せる農家あり水車あり水車  
 の水流れて湖水に落ち湖水には多くの舟を浮ぶ湖水に添ふて家  
 り寺院あり水車場には滑車に依り小麥粉の袋を引上げ居る農夫  
 り個々皆極めて巧みに緻密に製され居るのみか箱庭の下に裝置せ  
 る水方發動機に依りて風車は舞ひ汽車は走り水は流れ水車は轉り  
 農夫は活動し一見實物に異なる事なきものなりといふ

○世界の結婚數 世界中に行はるゝ一日の結婚數は三千件なりと  
 算せらる

○女子の髪の毛 これを平均するに女子の髪の毛はこれを一本宛繋ぎ合する時は延長四十哩より六十哩に達すといふ

○舌の長さ一尺五寸 動物の中にて最も長さ舌を有するは麒麟にしてその長さ殆んど一尺五寸に及べり

○倫敦市街 倫敦市にては年々三十哩宛の新市街追加せらるゝ勘定なり

○時計の齒輪 時計の齒輪は一年中休止せざる時は三千五百五十八哩を旅行す

○鍛冶屋 英國には女子の鍛冶職の數三百五十人あり

○女子の足 女子の足の長さはその身長七分の一に相當す

○閉さずの料理店 澳國ウヰンナには今日まで百五十年間夜も晝も休業せず戸を閉さずして開店し続け居る料理店あり

○最も大なる脳髓 記録に残れる最も大なる脳髓はクロトニルの脳髓なりその重量實に六十オンス以上上れりホタルとスマルとを合す

○心臓の鼓動 心臓は横臥し居る時は起立し居る時より一分に十度少なく鼓動す

○一匁二十五萬圓の藥劑 今日世に知らるゝ最も高價なる藥劑はフイソスチグミンと稱するものにして一オンス(八匁)の價二十萬磅(二百萬圓)なりといふとはカラバルピンより製するものにて眼病に功能あるものなりと

○燈家の自殺 年々世界中に起る自殺の数は十八萬人なるが自殺の多きは七月にして最も少なきは九月なり

○頭部の筋 頭部には總て七十七個の筋ありその中眼及眼瞼に八個鼻に一個唇に八個頤に八個舌に十一個咽喉に十一個耳に十一個頭と頸の運動に要せらるゝもの十七個頭臚に一個眉に一個あり

○凍反を歩行す ポストンのキャプテン、オールドリーズなるもの歩いて大西洋を横ざらんとし既にその途上にあり彼は杉にて製せる長さ五呎ほども雪櫃の如きものを足に着けこれにて水上な歩行するものにて既に屢々その實驗を遂げ首尾能くその目的を達せしものなるが今回は大胆にも大洋を横ざりて英國に赴むかんと決

心したるものにしてキャプテン、アンドリユー氏はその後見として端船にて附添ひ行けりどぞ

○倫敦の停車場數 倫敦市内には停車場の數五百個所ありこは貨物のみの停車場を算せざるものなり

○象の嗅覺 象の嗅覺は極めて穎敏にして一百ヤード(約一町)の距離にある人の臭氣を嗅分くるの能力あり

○一分間に於ける世界の生死 統計に依るに一分間に於る世界の死亡數は六十七人にして出生數は七十人なりこは一年の後に世界の人口が百二十萬人を増加しつゝある事を説明するものなり

○危険なる賭 モスコ一の動物園に於て危険なる賭をなしたるも

のあり即ち一人のゴサツク人は此動物園中にも最も猛悪なるを以て知らるゝ虎は檻に入りその檻内を掃除し且虎の毛を洗ふ可しとの約束をなし水を充せるバケツを携へてその中に入り悠々としてその約束を果せり虎は奇を好む動物なるより何をなすならんと静かに彼のなすが儘に任したるなりけり

○世界の六大金剛石 今日世界にその名を知られ居る六個の有名なる金剛石ありこれ等の金剛石の目方を掲げん即ちコイヌールは百〇三カラト(五十五忽餘)スターオブブラジル百二十五カラトリージエントオフフランス百三十六カラト、オーストリアンカイゼル百三十九カラト、ラジアアオブボルネオ二百六十七カラト(二

五千部地圖及び海圖六十萬部を蔵す

○海中の魚 一平方哩の中に棲息する海中の魚は一億二千萬尾として知らる

○巴里と自轉車 巴里の市民はその人口七十二人毎に一輛の自轉車を有する割合なり

○齒と人の性質 齒科醫として有名なる一博士は多年の實驗より説を立てて曰く長き齒を有するものは名譽を好み長き反り出でたる齒を有するものは貪慾にして小さく白く間の隙を居る齒を有するものは信用し難し齒の重なり唇を生ね居る細きものは變り易き性質を有すと

○煙と電氣 佛蘭西の農夫は雷鳴の際は落雷を防ぐ呪なりとて生木を燃して煙を擧るを常とせり然れどもこれ呪にあらずその中に自から道理を含めるなりシユーステルの説に依るに煙は徐々に且安全に電氣を遠ざけ得るの効力を有するものとの事にて盛に煤煙を發しつゝある煙突には落雷する事なしといふ

○歐洲に於る最長距離の鐵道 歐洲を走る最長距離の鐵道はパリよりコンスタンチノープルに達するものにしてその距離一千九百二十一哩時間は六十四時十五分を要す

○世界第一の圖書館 世界最大の圖書館は巴里に於るルイ十四世の設築せしものなり書籍百四十萬卷小冊子三十萬部記録書十七萬

百九計

○肉食家と肉食家の心臓 醫師の實驗に依るに疎菜を食するもの心臓は一分間五十八回の鼓動をなし肉食家の心臓は七十二回の鼓動をなすといふこと則ち夏季に於てはその鼓動の少なきが故に肉食家は身体に冷氣を感じ暑氣に堪へ得可きも嚴寒の際は肉食家の方寒氣に敗ざる可き事を證せるものなり

○世界人口の割合 地球上の人員一千人の中その五百五十八人の亞細亞に住み二百四十二人は歐洲に百一十一人は亞非利加に八十二人は亞米利加に五人は兩極地方に二人が濠洲に住める勘定にして亞細亞は全世界の人口の二分の一以上を占るなり

○高價なるお召列車 獨逸皇帝のお召列車は極めて高價なるものにして其價百五十萬磅(千五百萬圓)之を製造するに三年の日子を費したりといふ

○長壽者と短命者の職業別 統計の示す所に依るに最も長命するものは牧師にして短命者は醫者なりさて牧師の平均年齢は六十五歳次に來るは商人にて六十二歳、農夫六十一歳、軍人五十九歳、法律家五十八歳、技藝家五十七歳、醫師五十五歳なりと

○動物の聲 總ての動物の中にて獅子の聲は最も遠く聞ゆ次に來るは印度及亞非利加に産するヒエイナの聲にしてその次は鳥の啼聲なり豹及狼の聲之に次ぐ又驢馬の聲は最も遠處に透徹し易く

馬の聲より五十倍の彼方に聞ゆ又猫の聲は犬の聲より十倍聞ゆの聲は更に猫の聲よりも遙に聞ゆ

○高價の酒 最も高價なる酒は獨逸メツテルユツヒ公爵所有の葡萄酒に産する葡萄酒を以て製せる葡萄酒にして一コート(六合計)の價三十シリング(十五圓許)に賣捌かるこの葡萄酒園はライン河に臨める懸崖にあるものにして人の僅かに攀擠するに適するのみにて之を摘むも之に肥料を施すも人手によるの外なくまた太陽の定まりたる時間だけのみこゝを照しかくて葡萄酒にいふべからざる一種の香氣を添ふなりといふ

○巴里の裁縫女 巴里の仕立屋に雇はれ居る裁縫女の總て二十萬

人の上に

○針製造の進歩 百年以前までは一人にて一日に四千八百個の針を製するを驚ろくべき早業として嘆賞されしが今日にては一人にて一日に二百五十萬個の針を製し得るなり

○植物の花と香氣 歐洲に於て香料及び石鹼製造の原料として用ゐらるゝ植物の花の中にて最も香氣に富むは白色の花なり即ち白色の花は總て千百二十四種の中百八十七種は最も爽快にして高き香氣を有すその次に來るは赤色の花にして八百二十三種中八十四種は芳香を有し黄色の花は九百五十一種中七十七種は香氣あり青色の花は五百九十四種中三十四種は香氣を有し紫色の花は三百八種

中十三種が芳香を有せりと云ふ

○眼と黒色 黒色は最も眼に害あり黒き衣服を仕立る裁縫師は他の色物の裁縫師より高き賃金を得る處ありこの事實に依りて亞米利加の學校教師は黒き塗板を廢しクリーム色の白色板に青色のチヨークを用ゐて文字を記す事とせり

○時計の不用なる國 西部亞非利加の共和國リベリアにては時計は殆んど不用に屬す何となれば一年四季を通じ太陽は毎朝正六時に出で正六時に没し正午には眞上に位し總てものの影なきに至ればなり

○晉魯西廷の富豪 プルシアの富豪中第一位にあるものはロス



ヤイルド氏なりその財産一千七百十四萬磅(一億圓餘)にして一年の收入三十五萬八百磅(三百五十萬圓餘)次に位するはクルツプ砲の製造家クルツプ氏にしてその財産六百四十萬磅一年の收入四十五萬磅なりといふ

○佛蘭西の寡婦と煙草店 日本の後家や妾が煙草店を出して貰ふと似て非なる話あり煙草販賣を政府の專賣業とせる佛蘭西にては國家に功益ありたるもの、寡婦または孤兒に煙草店を興ふるの制度あり昨年興へられたるもの、數は二百六十一人との事なるがそはかの政治經濟學の名士ジエールシモンの寡婦を始め陸海軍將校の未亡人等その重なるものなりといふ

○日本の習慣 英字雜誌記して曰く日本には面白き習慣あり即ち小兒の生るゝやその紀念として一本の樹木を植ゑ小兒が生長の後結婚の曉となればその木を切り熟練なる指物師に命じて篋笥を作らしめ新夫婦が形作れる一家の重なる裝飾品となすこと

○四月一日と七月一日 平年に於ては四月一日と七月一日とは必ず同し七曜に當る潤年に於ては一月一日もまた同じ

○高價なる劍 世界に於る最高價の劍は恐らく印度パロダのゲークワールが有せるものなるべしその鞘及櫛は金剛石、ルビー、エメラルド等にて鑄められ價二十二萬磅(二百萬圓餘)として知らる波斯の國王の有せるものは十萬磅の價値を有すといふ

○文字盲 ドクトルモーガン氏は英國醫會雜誌に奇異なる文字盲の例を擧たりとは十四歳の極めて伶俐なり男兒なれどもこれ迄百方手を盡して文字を覺わしめんとするに拘はらず一字も解する事能はず五分間程は之を覺ゆるも直に忘れ去るといふ然るに數字の記號は能く記憶し居り算術及代數等に達し居れるも唯書したる文字又は印刷されたる字句を見る時は少しも解する能はざるなり

○闘牛劇に殺さるゝ牛と馬 西班牙の闘牛劇にて年々殺さるゝ乗馬の數馬五千に上り牛の殺さるゝもの一千より一千二百に上る

○支那の檣桶屋 支那の市街にて最も綺麗なる商店は檣桶屋なり

○舞踏鳥 巴西國の南部地方には奏樂と共に舞踏をなす鳥あり土人は之を舞踏鳥と稱し小なる青色の鳥にて赤き鳥冠を有し頗る美麗の鳥なり朝夕には必らず二十羽位宛群をなして滑らかなる地上又は砂地の上(成だけ草又は石等の障害物なき處)に來りこゝに一場の舞踏は始まるなり今

○舞踏の光景 を記さんにその中なる雄鳥の一羽は近き樹枝の上にて飛び極めて麗はしき聲にて謠ひ始む之を合圖に地地の鳥はその音樂に合はして羽搏しつゝ皆一齊に蹈り出すなり

○世の舞踏鳥 されど右の舞踏鳥の外にもまた他に面白き舞踏鳥ありそはルビユラと呼び同じく巴西に産する鳥なり此鳥は前の鳥

と同じく矢張り滑らかなる堅き塲處を選びて舞踏するものなるが  
人に見らるゝを嫌ひ必らず周圍に籟のある處を選ぶを常とす

○舞踏の光景 を記さんに此鳥は前の舞踏鳥とは全く反對にして

舞踏をなすは只一羽のみにて他は周圍の籟にて聲を合して謠ふな  
りその音楽につれて中央の一羽と跳つ廻りつ疲るゝまで頗る滑稽  
的の舞踏を続け疲るゝ時は他の一羽が代りて踏み始めかくて防害  
者だになくば周圍の鳥の悉く舞踏し終るまでこの舞踏會を繼續す  
るなり

○カイロの結婚招待 埃及カイロ府に於る結婚式の招待は實に容

易ならぬ問題なり何となれば西洋の如く十分間式揚に列し短かさ

響應を受くるとは頗る相違しその招待は三日間に渡るものにして

その中途にて歸る事を許されず此間はお馳走詰となり居らざる可

からざればなり

○世界第一の老人 世界第一はちと疑はしくとも少なくとも亞米利

加第一の老人は此程ニューゼルシーなるビスカタエーの貧民院に

そて百二十七回の誕生日を迎へたる男なるべし此男は千七百七十

二年四月一日エートン市に生れ二十二歳の時殖民地の番人となり

二百人の黒奴を監督し三十三歳の時海軍に籍を置き千八百九年

軍籍を退きニューゼルシーに赴き今日迄殆んど百年間生活せ

るなりと彼は百年前ウシントン將軍に謁見し二十年前眼疾を愛

百十  
ひ二年前一眼を回復し今に元氣盛にして尙二三十年間は死せずと云居れり

○双児と迷信 中部亞非利加の或地方にては双児は惡魔の生れ變りなりと信じ双児を産落す時は母親をして直ちに之を殺さしむるのみか母親自身にさへ自殺を迫り若し自殺せざれば他の地方へ放逐するなり

○二十五人の兒を産む 一腹にして二十五人の兒を産むが如きは希有の例なるべし此程ノースヰッチにて死せるアンニー、井ニングトンと云へる女は四十四才にて死去したるものなるが實に二十五人の子女を産みたるなり尤もその中の三人のみが壯健に生長し

金座意ノ人ノ子ノ

他の二十二兒は皆死去せり此中双兒を生みたる事三回なり

○貨幣とビルマ人 ビルマ人は貨幣に關して一の奇異なる考を抱けり彼等は貨幣の面に女の首を彫まれたるものを最も愛好するなり之を如何といふに男の首の分は之を所持し居るも利殖を得ざるに引かへ女の者は善く金を産むといふにある由

○鰐の卵 オーストラリアの鰐魚は一時に多數の卵を生めどその卵は割合に甚だ小なるものにして鰐の卵の一廻り大なるに過ぎずまたこの卵を置く處の巢は木の葉及草等より成れる大なる土手にして高さ四十尺周圍三四十尺に及びいづれも水邊に作らるゝなりさて卵は五六十個一時にこの土手の頂上に置かるゝものにして

その孵化するまで親は少しもこれを顧みざるも雨と日光のため  
に卵は自然に孵化し出るなりといふ

○ダルマの奇習 世界に於る奇習に就ては社會學の到底解釋し得  
ざる問題少なからず假令ば印度に於るダルマ教徒の風俗の如き道  
理上よりは解釋し得ざるものにして社會學者ドクトルスタインメ  
ツツ氏の如きは殊にこの問題を研究しつゝある程なりといふ即ち  
負債者が借金を拂はざる時は貸主は負債者の戸口に坐し償還さ  
るゝ迄は少しも飲食をなさずして幾日なりとヒツとなし居るなり  
故に負債者がいつまでも拂はざる時は貸主は遂に餓死するを免が  
れずいかにかたいぢの貸主なりとて背に腹はかへられぬ道理なれ

ばざる事の有る可き善なしとは人々の直ちに思ひ浮ぶ處ならんが  
右の事實は頻々として行はれつゝあるなり然れどもこの習慣の有  
効なる事はもし貸主が飢餓のために死せりとの事發見されたる場  
合には負債者は下手人と認められ死せる貸主の家族は見當り次第  
この負債者を殺害し得るの特權を與へらるゝものなるを見て知る  
べし

○女子の佐官 獨逸軍隊中には八人の女子の佐官ありとて獨逸人  
は誇れり

○最大の赤兒と最小の赤兒 生後一年を経たる赤兒の最も大なる  
はダビットジョンモルガンと云へる男兒なるべしその体量實に七

貫二百目身長三尺五寸に及びりその小兒の両親は共に尋常にてこの兒も生れし時は通常の小兒に異ならざりし由またこれに反し最も小なる赤兒はドクトル、ネリング氏の世に公けにせしものなる可しこの赤兒は同じく一年を経過したるものにして身長僅に一尺一寸体量二百目弱なりと因みに記す一年を経たる小兒の平均体量(但し西洋の小兒)男兒三貫三百七十六匁女兒二貫二百六十目なりと

○人体の組織 今一個の男子の重量百五十封度(十八貫)のものありとしてこの男の身体を分解する時は瓦斯を得る事瓦斯計三千六百四十九立方呎にして優に自分一個を乗せて飛揚するに足るべき

輕氣球用の水素を得可くまたその鐵分は以て七個の平頭鋸を製するを得べし更にその脂肪を以て百目蠟燭四個乃至七個を得べくまた鉛筆の心凡九千二百本に相當する炭素、燐寸八千〇六十四箱を製するに足る燐を得べし而して右の外塩六皿、砂糖一壘とを得べく此外に残れるものは水分の九ガロン半(二斗四升許)なり

○生誕と死去の割合 世界の人口の四分の一は六歳前に死し二分の一は十六歳に死し而して百人の中一人のみ六十五歳以上に達する割合なり

○人の成長 人体の成長に關しては次の如き事實ありと決せらるる即ち急速の成長は出産後直ちに起る處のものにして最初の一年に

於て約八時の成長をなすかくて成長の割合は三歳に至るまで漸次減少し三歳の末に於てその小児が大人となれる時の身長に達すまた五歳より十六歳迄は一樣の割合に成長するものにして平均毎二吋迄の發育を見るべし十六歳以後は發育緩慢となり次の二年間は五分の三吋迄の成長を見十八歳より二十歳迄の間には通計して一時の發育に上らず二十五歳に至つて發育は全く止むものとす

○世界第一の大寒暖計 世界に於る諸種の寒暖計中その最も巨大なるものはコロネルナイト氏が米國マサチューセツトなるウヰンチエストルのヘーアストックに設置したるものなるべしその長さハ實に七十呎のものなるがこは七十呎以下なる地下の温度を檢す

るためにして深き穴の中に蒸氣力を以て昇降せらるゝものなり

○寺院内の反響 何れの寺院も總て音聲の反響明瞭なるを主とする如き建築なるが英國サセツクスなるハートフォード寺院の如きその反響の最も著しきものにしてその廣大なる寺院の一端に懐中時計を取出す時はその秒を刻む音のさやかに他の一端に聞ゆると云へり又シ、リー島なるガルヂエンチ寺院の反響も極めて有名にしてその西方の戸口にて幽かに呟やく聲が百五十呎（凡そ二十五間）を隔つる祭壇の後にて最も明白に聞取り得るとぞ

○鯨の幸齡 今日の動物中恐らく最も長壽を保つものは鯨なるべし三百歳乃至四百歳を経たる鯨は時々捕獲せらるゝ事ありその年

齡は大いさと鯨骨層の増加數に依つて之を判する事を得るなり

○獨逸の軍用犬 獨逸の軍用犬は最もよく訓練せられ死者を發見せる時は長く吼ゐて之を報じ若し之に應じて來るものなき時は死人の軍帽若くは小さき紀念物を啞へ去りて使用者の許に走るなり又負傷者を發見せし時は負傷者は犬に帽子を與ふ然る時は犬はその帽を啞ひ行きて敏速に之を報するなり獨逸に於る軍用犬の成績は最も佳良なりと

○化學的靈達磨 佛蘭西の有名なる彫刻家ビエールロシ氏は昨年の夏化學的靈達磨を製して喝茶を博せり右は銅にて製せるものなるがその底部に液体炭素の容器を据つけ非常なる寒冷を生せしめ

て外氣中の温氣を鋼像面に氷結せしめ五分時にして立派なる靈達磨となすものなりといふ

○天の料理店 米國ニューヨークには犬のみに食事を取らしむる料理店ありこゝにて毎日食事をなす犬の數は百頭に上るといふ

○最大の瓦斯貯藏器 世界第一の瓦斯貯藏器は英國東グリーニツチにありこの貯蓄器には一千二百萬立方呎の瓦斯を充し得べくまたこれだけの瓦斯を製するには石炭一千二百噸(三十二萬貫餘)を要し此價實に四萬磅(四十萬圓)を要すとは豈又驚ろくべきにあらずや

○ポロ拾ひ 日本の紙屑拾ひは西洋のポロ拾ひなりニューヨーク



の市街にはポロ拾ひを以て生業となし居るもの二千ありその多くは伊太利人なりといふ

○世界最大の男 獨逸コンスタンスのスタインに梅の谷常陸山を一ツにするも猶遙かに及ばざる大男ありその体量實に五十一シ(八十四貫目)にして腰の周圍は百時に及び宛ら臼の如く而もこれだけの重体を運ぶに更に苦にせざるもの、如く尤も活潑にして銃獵に妙を得平生極めて壯健なるより醫術社會の注目を受居るとぞ

○小兒の生長 小兒科醫の云ふ所に依るに小兒の成長は全くその睡眠中に於てすといふ 他人の睡眠中二内 幼い子 製法

○蜘蛛の巢 蜘蛛の糸一本は五千の極微なる纖維よりなるものなりといふ而して今蜘蛛の巢一封度の重量を得んとするには二萬八千疋の蜘蛛に一年間供給せしめざるべからずといふ

○人間の堪へ得る熱度 人体は水の沸騰點二百十二度の熱に堪へ得べし何となれば皮膚は不導體にして堪へず汗のため冷却されるればなり三百度の高熱にも數分間は害されず立つ事を得べし

○木に上る魚 太平洋中の一島嶼トンガタブに木に上る魚あり但し此魚は章魚の一種にして八個の足を有しその足にて海岸の樹木に攀ち上るものにしてその目的は多分樹木に棲息せる昆虫を取りて食ふにあるべく人の姿を見る時は直ちに枝より落ちて海中に逃

○輕氣球を以て水底を探る 海底の搜索のため輕氣球を用ゆと云はゞ人は一驚を喫するならんも別に奇言を弄するにはあらず輕氣球を以て海底に搜索する事は最近の新事實となれるなり即ち輕氣球に昇りて海底を透視する時は屢々よく海深の中を透視するを得るものにして過般ツィロンを發して沈没したる水雷艇の如きは全くその所在を發見するを得ざりしを輕氣球を用ゐて明らかに沈没の個所を確め得たるのみならず他に嘗て沈没せる二艘の水雷艇をも發見し得たり

○螢光を發する菌 菌類には螢光を發するものある事強ち不思議

にあらねどブラジルにはその全身より非常なる螢光を發しその一個によりて明らかに手紙を讀み得る草ありてはアガリアと稱する菌にして梅の一種に生ずるといふ

○七月と太陽 一年中の極暑なる七月は地球の最も遠く太陽を離れたるの時なり

○馬と耳 馬は眠る時にその一方の耳を前方に傾け居るものなるがその何故に然るやは何人もよく説明し得るものなし

○盲目と男 全世界に於る盲目の男は盲目の女に二倍せる割合なり

○軍用鳩 獨逸の軍隊にては八千羽の傳書鳩を飼養し居れり

○毛髪けいふの生長せいじやう 毛髪けいふの生長せいじやうする割合わりあひは人ひとに依よつて一定ていせず美人びじんの如ごときは毛髪けいふの生長せいじやう最も速すみやかなる人種じんしゆにして平均へいぎん男子なんしは十二じふに吋インチ乃至乃至十四じふし吋インチの生長せいじやうを見女子ぢよしにあつては稀まれに七十しちじふ吋インチ乃至乃至七十五しちじふご吋インチの生長せいじやうを見る事ことあり但たゞし女子ぢよしの平均へいぎんは二十五じふご吋インチ乃至乃至三十さんじふ吋インチなり

○樹木じゆもくの年齢ねんれい ある科學者かがくしやの説せつに依よるに松まつは五百年ごひゃくねん乃至乃至七百年しちひゃくねんの齡よばひを保たもち樅ちゆうは四百二十五年しよひゃくにじふごねん、落葉松らくやまつは二百七十五年にひゃくしちじふごねん、赤山毛櫸あかやまきは二百四十五年にひゃくしよごねん、白楊はくやうは二百十年にひゃくじふねん、樺かへは二百年にひゃくねん、秦皮しんぺいは百七十年ひゃくしちじふねん、接骨木けつこくは百四十五年ひゃくしよごねん、榆いは百二十年ひゃくにじふねんの壽命じゆんめいを保たもつといふ

○空氣くうきの高たかさ 地球ちきうを包圍ほうゐする空氣くうきの高たかさは五十哩ごじゆりなりと想像さうぞうせらる

○水みづと氷こほり 水みづの容積ようせき十一立方尺じふいちじやうはくしやくは氷結こほりけつする時とき十二立方尺じふにじやうはくしやくの氷塊こほりかたまりとなる

○死刑しじやうを執行しやうぎんされたる女おんな 今いまのザヒクトリア女王ぢよおうの治世ちせい中に死刑しじやうを執行しやうぎんされたる婦人ふじん廿五名にじふごめいあり

○紳士しんしの模範もはん 英國えいこくサツフォルクの一紳士しんしは過すまる十二年間じふにねんかん上等流じやうとうりゆう車くるまに乗のるべき處ところを下等流じやうとうりゆう車くるまに乗のりたるために剩まし得えたる金額きんがく百磅ひゃくぱうをサツフォルクの慈惠病院じいゐびやういんに寄附まかしたり

○世界せかい最古さいこの樹木じゆもく 今日こんにち世界せかいに生存せいぞんする最古さいこの樹木じゆもくはメキシコにある一本いっぽんのサイプレスサイプレス(檜ひのきの一種いっしゆ)にしてその幹かみの周圍まわり實じつに百二十尺ひゃくにじふしやくにして六千年ろくせんねんの長壽ちやうじゆを保たもてりと知しらる之これに次つぐは亞非利加アフリカのボ

一バブ樹にしてこと五千七百年の長壽を保てりとして知らる

○開門以來雨なき地 ナイル河の最下にある二個の瀑布間の地には世界開闢以來會て雨の降りたる事なしと

○多子の納税免除 佛蘭西にては七人以上の兒子を有せるものは或納税免除の特典あり今日この特典に浴せる十五萬の家族あり

○輸入と輸出 亞米利加はその買ふ處の價額の三倍を他國に賣り獨逸はその賣る處よりも毎年五千萬磅の多額を買ひ英國は昨年に於てその賣る處より二倍を輸入せり

○早く時間 瞬間と云へば最短時の形容なるが今學者の計算せる處によるに瞬く間の平均時間は一秒の十分の四時間なりと但し人

に依つて長短の差あるはいふ迄もなし

○驚ろくべき切符の發賣 一倫敦及北西鐵道會社にて毎年發賣する切符は五十噸「一萬三千五百貫餘」に上り一日の平均發賣切符は約四十貫目に達す

○植物より得たる高價の藥劑 薔薇油は一封度(百二十目)二十八磅即ちわが二百八十圓許の高價なるがこれだけの分量を得るには薔薇の花一萬封度(一萬二千貫目)を要するが故に高價に似てその實高價にあらす又サフロンの如き時價一封度五十六シリング(十三圓餘)の高價なれどこれも一封度を得るにはサフロンの花七萬個を要するが故に決して高價にあらざるべしされど極めて高價な

あはモシクスフッド(鳥かぶどの一種)と稱する草の根より製せる毒藥アコニチンなるべしこは今日生存せる最強烈の毒藥との事にて一グレイン(一厘六毛)の六百分の一が人の生命を絶つに足ると稱せられ一オンス(八匁)二十八磅(二百八十圓)の高價に販賣さるゝなり

○動物の産出せる藥劑 熱帶國の海面には時として「龍涎香」と稱する芳香を有する物体の漂ひ居る事ありこは鯨の涎の凝固せるものと説かるゝ處のものなるがこのものを拾ひ得たる時と少からぬ利益を得べし何となればその一封度は八十八磅(八百八十圓)に賣捌くを得ればなりまた響尾蛇の牙より取りたる強烈の毒藥は頑固

なる紅熱病の特藥なるが之も頗る高價なりと知らるまた油虫をすり潰して製したる藥劑は水腫の特効藥との事なり

○髮市 澳國リモーズにては農夫の娘等その頭髮を賣るの習慣ありこの地には毎年一回髮市立ち少女等賣に出るものなるが善く縮れたる髮は普通二磅(二十圓)の高價に賣行くとぞ但し二十年前迄は四磅に賣行たりと

○地下の壓力 或學者は地球は中心に近くに從ひ溶解せる白熱体となるべしと云ひ或ものは壓力のため非常に堅牢なる固形体をなし居るべしと稱し何れとも判明し難けれどヤング博士の云ふ所に從へば厚さ十呎を有する鐵板は四千哩の地下に於ては壓力のため

二呎の厚さに壓搾さるべしと

○金剛石と玻璃 一個の金剛石は引續き冷やかなる玻璃を切るに用ゆる時は三ヶ月間使用し得れども熱き玻璃を切るに用ゆる時は僅かに一日間その用に堪ゆるのみ

○印度の水蛇 印度の水蛇は淡水に棲息するものは總て無害にして鹹水に棲息するものは總て有毒なるは不思議なり

○米國政府と猫 三百頭の猫は米國政府に飼用され毎年遞信省の豫算には猫の飼養料の編入されあるを見るべしこれ等の猫は五十個處の郵便局に配付され郵便物及郵便袋等を鼠の食破るを防禦するの役目を有せるなり

○光線の速力 時計の秒の一度刻む間に光線は八回地球を一週すべし

○赤色の鯨 ワイト嶋の漁人はこの程大いなる真紅の色なせる鯨を捕へたり生きたる鯨の赤きは珍らしとて之を養ひ居れり

○支那の諺 支那の諺に曰く蘇州に生れ廣東に生活し柳州(?)に死すべしとは蘇州は人多く美貌を有し廣東人は生活豊かに奢侈を極め柳州は死者を葬むるに最も美麗なる棺を用ゆればなりと

○麒麟枯木に化す 麒麟は枯木に化する事の奇妙なる藝を有し以て巧みに他の動物を欺むく獅子の如きその枯木なるやはた動物なるやを見分るため長き間之を注視する事あるも遂に枯木と信じて立

去る場合甚多し

○佛蘭西の自轉車税 佛蘭西にては年々自轉車税として二十四萬二千五百磅を收入す

○番婦人 この程クラファンに於て死去したる婦人は晝は終日眠り夜は終夜起座し居る習慣を嚴正に守り居たるなりと

○沈み行く市街 チカゴの一博士は來千五百年後に於てチカゴ市全部がミシガン湖の水にて蔽はるゝに至るべき事を云へり實際チカゴ市は毎百年に九吋の割合にてその地盤沈下しつゝあるなりと

○サハラ砂漠の砂の深さ サハラ大砂漠は如何ばかり深く砂を以

て蔽はれ居るやは一疑問なるが地質學者の取調べたるところに依るに平均三十呎より四十呎の深さを有すといふ

○山と陸地を平均する時 もし世界に於る總ての山を崩して之を陸地に均す時は陸地は今日より平均二百五十呎の高さを増すべし

○世象第一の金剛石 本年の巴里大博覽會には南阿戰爭前キムバ

レに於て發見されたる金剛石の出品ある筈なるが右は四十萬磅(四百萬圓)の保険に附しありいよく陳列の上はこの一箇の寶石に護衛として四人の巡查を附すり筈なり而して

○夜間 に於ては右の陳列函はルーブルにてかの有名なるリジエント(金剛石の名)が保管されつゝあると同様の仕掛にて深く地中

に沈むものにてかくて盗難の憂を免がれしむる筈なりと今日世界に存せる有名の金剛石を擧げ來れば英女皇陛下のロヒヌールを始め、グラランドモーガル、シャール、リジエント等なるが右の金剛石はこれ等より善良のものなりといふ

○鐵箔 鐵を薄く引伸してその千八百枚を重ねるも僅かに一時に充ざるやうなし得る機械發明されたり

○皮膚の氣孔 人体の皮膚はその一時平方の間に一千の氣孔を有す今人体の表面に假に十六平方呎に見積る時は氣孔の全數は二百三十餘萬となる此氣孔は常に善く開通し居る事に依て健康を維持するものなるが故に身体を不潔にせるの有害なる以て察すべきなり

なり

○結婚に就のて事實 歐米に於る統計に基くに未婚の男子が寡婦を娶る時は寡婦は常に年長者にして若し之に反し寡夫が未婚の女子を娶る時は女は常に年少者なり

○温泉に生活する魚 ゴルコンダに二三エーケルの面積を有する温泉ありその平均温度は七十五度なるも温泉の湧出する邊は沸騰點以上の熱度を有せり然るに不思議にも此温泉中に多くの鯉魚生活しその大なるは一呎に達するものあり然るに餌を投じて釣らんとするも決して釣にかゝらずと

○爆發藥 三十年前迄は爆發の生質を有せる化合物は二十五種の



み知られたるに止まりしが今日にては同上の化合物は一千一百種の多さに達せり

○世界の國語 獨逸學者の調査に依るに世界人口の三分の一は支那語を話し一億萬人は印度語、八千九百萬は露西亞語、五千七百萬は獨逸語、四千八百萬は西班牙語を話す割合なりと

○小兒の体量 生れたる時八百四十目(七封度)の小兒はその十日目に九百目となり十三日目に一貫三百二十目となる

○クルーゲルの身長 南阿トランスバール大統領クルーゲルの身長は五呎七寸なり

○猛獸とクルーゲル 貴下は幾度猛獸を殺したる事ありやとの問

にクルーゲルは答へて曰く余が若き時に殺したる獅子の數は無數にして記憶に存せずその他象犀虎等を殺したる事夥し然れども余が始めて獅子に抗したるは八歳の時にして此時は只一個のナイフを以て一少女が獅子に殺さるゝの危難を救ひたるなりと宛然東洋流豪傑の面目なり

○インキの川 アルジェリアには純粹なるインキの川ありそは鐵鑛脈を通じ來る一川と泥灰沼を経來る一川との合流に依りて形作るものなるが前者には鐵を含み後者にはガリツク酸を含むを以て相合して純粹のインキを形作れるなり

○馬鈴薯の燐光 馬鈴薯が腐敗分解する時には時として驚ろく可

燐光を發する事ありフヒブソン博士が燐光を説る著書中には嘗て一兵營の馬鈴薯貯藏室より發したる燐光を一士官が火事と誤り認めて報告したるは強烈の燐光を發したる事を説けり

○大なる家産 此程チエスターにて死去せし八十七歳の老婦は三十三人の子の母たる事を以て跨りとなしたりされどスコットの織屋の主人はその一人の妻に六十二人の兒を産ましめその五十人は健全に生立ちたりといふまた今日倫敦の株式會社員は四十四人の實子を有せり尤もその中の半數は先妻の出にして半數は後妻の出なりといふ

○二個の瞳孔を有する動物 水中に棲息する小動物アナプレツプ

ス及びギリナスと稱するものは全く他の動物と相違して左右の兩眼に各二個宛の瞳孔を有す即ちその眼球は中央を闇黒の一線を以て劃されその上下に一個宛の瞳孔を有せるなり而して上方の瞳孔は空氣中のものを見るに適し下方の瞳孔は水中を見るに適す彼等の水上を游泳するには常に半眼を水上に出し水上と水中とを共に見つゝあるなりといふ前者はグエアナ及ブラジルの諸川にのみ産し後者は昆虫の一種にして「水すまし」と稱するものに酷似せり

○逆さの鬚 所謂「逆さの鬚」を有する唯一の人は獨逸皇帝陛下なるがこは英皇チャールス一世の畫像に依りてその鬚を模倣せるものなりとの英國新聞の記事に對し獨逸の月刊雜誌は腹立しげにそ

の非なる事を辯せり而して

○その辨明に依るにこの「逆さの鬚」を始めて工夫したるは西班牙のフェリツプ四世にして英國のチャールズ一世が第一に之を傳へ次で一時白耳義獨逸瑞典及び佛蘭西に傳播したるものなりさて此鬚の型を用ゐたる最後の帝王は佛のルイ十三世にして今日獨帝に依つて僅かにその型を存するのみなりと

○不慮議の事實 高名なる一醫師の言に曰く人將に死せんとする時は一時その健康を回復すとの迷信は全く事實なる場合甚多し假令ば全身不隨症等にて數年間床につきよりの患者がその死期の前に當りて悉く生理的の狀態を回復する事あり而も何人もその理を

説明し得るものなし

○植物種子の壽命 プロフエツサー、ピール氏は亞米利加の農事雜誌に書を寄せて多くの有用なる植物の種子は普通乾燥して保存する時は十五年間は萌芽の能力を失はざる事及び二十年の後は普通その能力を失ふことを説きたり

○迷信 英人間に普通に行はるゝ迷信數種を記さん曰くもし黒き猫の後よりつぎ來る時は幸福の來るべきしらせなり猫が故なくしてその家を去る時は不時にしてその家に禍災あらん

○其二 若し靴足袋を間違へ表と裏を相違して穿く時は仕合せ善き事あらんこれを穿直す時は仕合せは之と共に去るべし

○其三 疊々たる清潔のリンチンにダイヤモンド形の裏表はるゝ時は一年の中に死すべし

○其四 決して十二ヶ月未滿の小兒をして鏡に向はしむること勿れ若し鏡を見せしむる時は此小兒が成長の後一生不幸の影伴はん

○其五 若し耳の鳴る時は他の人に二十六迄の數にて一ツ云はしむべし假令はその人三と云ひたりとせんにアルフハベットの第三番は〇なるが故にこの〇の字の頭つける或人が自分の事を考へ居るしらせなり

○其六 若し女の前掛の紐のひとり手に解けたる時と自分の戀人若くは良人が自分の事について考へ居るしらせなり

○其七 火をねこさんとするに決しておこらぬ時は自分の戀人が何か焦れ居る徴なり

○其八 梯子段にて躓つきたる日に結婚の申込あるべし自分の皿に二ツの七の乗りたる時も同じ

○其九 家の中にて蝙蝠傘を開く時は不吉の事来らんまた蝙蝠傘を道に落す時は失望する事あるべし若し他人が拾ふ時はその人に失望は乗移るべし

○其十 もし女の髪の毛に綿屑のつき居る時はその女に手紙の来るしらせなれされどその綿の心つきて自分が取り去りたる時は手紙は遂に来らざるべし

○完全なる女の体格 完全にして優美なる女の体格はその全体が頭部の高さの七倍なるものなりと英字雑誌の記せり

○世界の長流 世界にて最も長き川はいふまでもなくナイル河にして延長實に四千三百哩これに次ぐは南米のアマゾン河にして四千哩北米のミスシッピ河は三千哩なり

○最も快速なる鳥 ヴァージニア産のプロバ(鵝の一種)はその速度頗る早く一時間二百四十五哩の割合にて飛翔す

○世界第一の急流 世界第一の急流は印度のサトレンジ河にして百八十哩間に一萬二千呎の勾配ありといふ

○大なる蝶 動物學者にフォルバス、ストリックスと呼ぶる、中

央亞米利加の蛾蝶は昆虫類の最大なるものにして翼を擴ぐる時は一尺二寸乃至一尺八寸に及ぶ

○街燈の費用 倫敦、巴里、及び紐育三大市が毎年街燈の爲に費やす費用は倫敦五十六萬磅、巴里百七十五萬磅、紐育四十萬磅にして巴里は倫敦の三倍以上なり

○今日知れ渡れる金屬 今日知られ居る金屬は總て五十一種なるがその中三十は今世紀に於て知られたるものなり而して今より四百年以前には只七種の金屬の知られたるのみ

○稀有の竊盜狂 佛蘭西よりこの程驚ろくべき竊盜狂を出せりそはバイドと名くる老婦人にして彼女は喫烟を好める女なりしが巴

里のこま小間物店よりパイプをのみ窺み蓄ふるを唯一の仕事としこの程家宅搜索をなせしにメシヨンのパイプ二千六百個を發見せりその中三十九個は奇麗に色づき居たりと

○暑氣と蛙の聲 夏日炎天に曝されながら自轉車を乘廻はす時は日光のために腦を刺激する事大なるはいふ迄もなし此際腦の刺激を和らぐべき最良法の甘藍の葉の頂きてその上より帽子を被るにありこの法は英吉利邊の農夫が炎天の際に實行する方法にして最も効あり甘藍なき時は他の厚き幅廣き何種の葉を用ゆるもよし

○漂流する嶋 漂流す嶋は吾人の想像する如く稀有のものにあらず然れども千八百九十三年中北太西洋に於て三度見られたる嶋

の如きは漂流嶋の中にて最も稀有の例に属せり即ち此嶋は三度共一時間一哩の速力を以てアジア海の形に動きつゝあるを認められたるものにして幅、高さ共に八百呎許嶋上には三十呎程の森林鬱蒼となし居たりといふ

○鼠取の名人 巴里には有名なる鼠取の名人ありこの男は三十五年間鼠取を以て商賣となし今日迄彼の手捕にしたる鼠の數と無慮百萬疋なりといふ彼は鼠をおびき寄する一種の技術を有し重に巴里の著名なる仕立屋廻りをなして鼠を捕ふるものなるがその鼠をまた下等社會の食料に賣捌きて相應の利益を占めつゝありといふ

ペスト流行の今日この男を大阪に雇ひ來りては如何

○接吻の結 慈恵病院の資金募集のため倫敦街頭に義捐金を集め居たる年また若き婦人あり偶々一紳士來りて財囊より五磅を取り出しこの金額を義捐すべければ御身の接吻と交換せんと申出たるに婦人は腹たじげに紙幣を抛ち捨て立去れり

○麝香 純良の麝香一グレーション二十年間一室に香氣を散布すべし而してその終に至るも少しもその形を減せず

○各曜日の休息日 各曜日はそれく異なる國民の休息日と定まり居れり即ち日曜日は耶蘇教國人の休息日、月曜日は希臘人の休息日、火曜日は波斯人の、水曜日はアツシリア人の、木曜日はエチプト人の、金曜日は土耳其人の、土曜日は猶太人の何れも休

息日なり

○世界最小の人種 アンダマン嶋の人種は世界最小の人種なりと稱せらる充分に成長したるアンダマン男子もその身長四尺を過ぎずその件量の如きも七十五封度(九貫目)を出すと云ふ

○巴里と馬肉の需要 巴里にては年々食用として馬の屠らるる數十萬頭を下らざといふ然るに近來馬肉を食ふの風は歐洲の各都府にも傳染せりと云へり

○蜘蛛の巢會社 巴里の近傍なるチャレースミュードンに蜘蛛の巢會社ありては佛國軍用輕氣球用として蜘蛛の巢もて網を製するものなるが十三匹を以て一團とせる蜘蛛を一絡車に使用しこれに

一匹につき三十ヤード乃至四十ヤードの糸を吐出さしめ後この糸を洗滌しその糸の八條を以て一本の糸により上るものなるが同じ太さの絹糸よりは遙るに軽くして而も遙かに手丈夫なりとい

○高山の懸崖旅行 オルレ안의年少男女その新婚旅行を歐洲第一の高峰モンブランの絶頂に試みたり二人は恐ろしき吹雪と戦ふて昇る事十二時間にして漸やく一萬五千八百尺の頂點に達して二人は相抱きて幾千代までも異なるまじき事を誓ひ三日の後にして漸やく山麓に歸り來れるに下にては祝砲を放ちて新郎新婦を歓迎するなど非常の盛況を極めたりといふ

○貨幣の代用 歐洲ノルエーの一地方にては今も尙貨幣を用ゐる

事少なく穀物を以て貨幣の代用をなし居れり

○貨幣の種類 英國の博物館に蒐集しある世界貨幣の種類は二十五萬種の多さに達せり

○面白き實驗 佛蘭西の一婦人はチヨコレートのみを以て生活を續け得べしとの説をなしその試験をなさんとて六十日の間は全くチヨコレートのみを喫し居りしが六十日の末に体量僅かに十七割度に減じたるのみなりしと

○髪のみ 年々倫敦に輸入さるゝ髪のみは五噸(千二百五十貫餘)の多さに上れりまた巴里に於て年々刈らるゝ毛髪は二十二萬貫に上りその價格八十萬圓なり



○雪は空気を清潔にす 雪は空気を清潔にするの効がある、別して深山に降つて来る雪は甚だ早く空気を消毒して仕舞ふ、降始めの雪を分拆して見ると、有機物やらハルチスやら、實に夥しい不潔分を含んで居るのである

○夢の作用 夢に就て心理學者の研究は随分久しいものである、或心理學者は睡眠者に香水を嗅して見た所がその睡眠者は薰香水を嗅いて居る夢を見たばかりではなく、薰の花をまで夢見たそれをいつまでも續けて居ると夢は非常に複雑になつていろくのものに變つて行く、また俗にびやばんといふ口で唾へて音響を發する簡単な學器があるが、その樂器の響きの消ぬ中に耳元へ持つ

て行つたら獅子の吼へてる夢を見た、また舌に塩水を垂した所が橄欖を食べてる夢を見た

○防水紙 佛蘭西の賣特許になれる防水紙の製法を記して見やう、それは橄欖油二十八分、菜種油二十八分、亞麻仁油二十八分を混ぜたものにテレピン油の、八分へ白臘八分を解て加へたるものを混和した油を紙の片側又は両面に塗るのである、かくして出來上つた防水紙は今日世界で用ゐて居る最良の防水紙より長持ちするとの事だ

○遅食は有害なり 病理雜誌の記す所に依るに、物を食ふの遅いのは早食と同じに害があるとの事で、食事をするのに必要の條

件は早食でもなれば遅食でもなく、力を籠めて威勢善く噛む事  
 である、遅く食ふのは決して善く噛むのではなく、只口でころが  
 して居るか若くは食やうの遅いので、また早食といふのは碌々噛  
 こなさない中に吞込んで仕舞ふのである、それ故に早食は有害で  
 あるが、只早く威勢善く噛む事が必要なもので、それはなせかと、  
 いふと、さうすれば唾液が一番善く出るからである、食やうが遅  
 いと唾液の分泌が鈍くなる、それ故にぐづぐづして居ないで、さ  
 うと勢善く早く噛こなす事が一番學理に叶つて居るのだ、と書  
 してある

○籠城の長短 南亞戦争レデイスミスの籠城に至るまで歴史に残

れる有名なる戦争の籠城日數表左の如し

カルツームの籠城	三百四十一日
セバストポールの籠城	三百二十七日
パリスの籠城	百六十七日
キムバレーの籠城	百二十三日
レデイスミスの籠城	百十八日
ブレイザナの籠城	九十四日
ラックノーの籠城	八十六日
コーンポアの籠城	二十一日

籠城は古へはと長びきたるもの、如しなはヘロドタスの記録によ

るにアゾスの籠城は二十七年續きトロイの籠城は十年續けり

○酒の嫌ひになる注射法 巴里醫學院會議に於てサペリエー、プロカ、セボアの三氏はアルコホルを飲用せしめたる馬の血清を探りて人体に注射する時はその人は直ちに酒嫌ひと成るべき事を説きたり但し二年前サンフランシスコのエブリン博士も同様の説を述たり

○蠅の歩行 蠅はその身体より比例を取る時は人の走る十三倍を歩行するといふ

○睡客と流車の衝突 醫事雜誌の記事に依るに流車衝突の場合に折柄睡眠を取り居れる客は十中八九まで怪我を免れしよし怪我

を受くるも輕傷なるを常とするといふ

○長さ髪のと髻 記録に残れる女の最も長さ髪は八尺にして男の最も長さ髻は一丈二尺なり

○紙の齒 獨逸リユーベツクの齒科醫は紙製の義齒を作りて之を用居れるが頗る結果よく十三年間用居るものありといふ

○女子の職業 獨逸及和蘭にては女子は若き男よりも多くの職業に於て多く用ゐらり居れり假令は銀行商店の書記、停車場の切符

賣、料理店の手代等多く皆女子を用ふといふ

○歩行の數 壯健なる男女が一分間に歩む足取の數は平均一分間七十五歩なりと

○大なる家族 世界中にて和蘭人には最も子福者多しとの事なるが南亞オレンジ自由國なるスザンナ、ジョーベルといふ婦人は恐らくあらゆる子福者の首位を占むるなるべし同女は四度良人を持ちしが自分の子孫現存するもの三百廿七人ありと

○最も長き植物 世界中にて最も長き植物は海草なり熱帶國に生ずる海草の一種は充分なる生長を遂る時はその長さ六百尺に及ぶ海草は空氣中及び海水中に溶解せる礦物質よりその養分を吸收するものなり

異聞瑣談片々畢

明治三十四年一月六日印刷  
明治三十四年一月十日發行

定價金三拾錢



著作者 あきしく  
發行者 大淵 涉  
印刷者 井下 幸三郎  
大阪市南區末吉橋通四丁目六十六番邸  
大阪市南區西清水町二百廿三番邸

發行所 大阪心齋橋北詰六番邸 駸々堂  
電話東一〇七一番  
賣捌所 全國各地書林新聞雜誌店諸氏

駿々堂發行

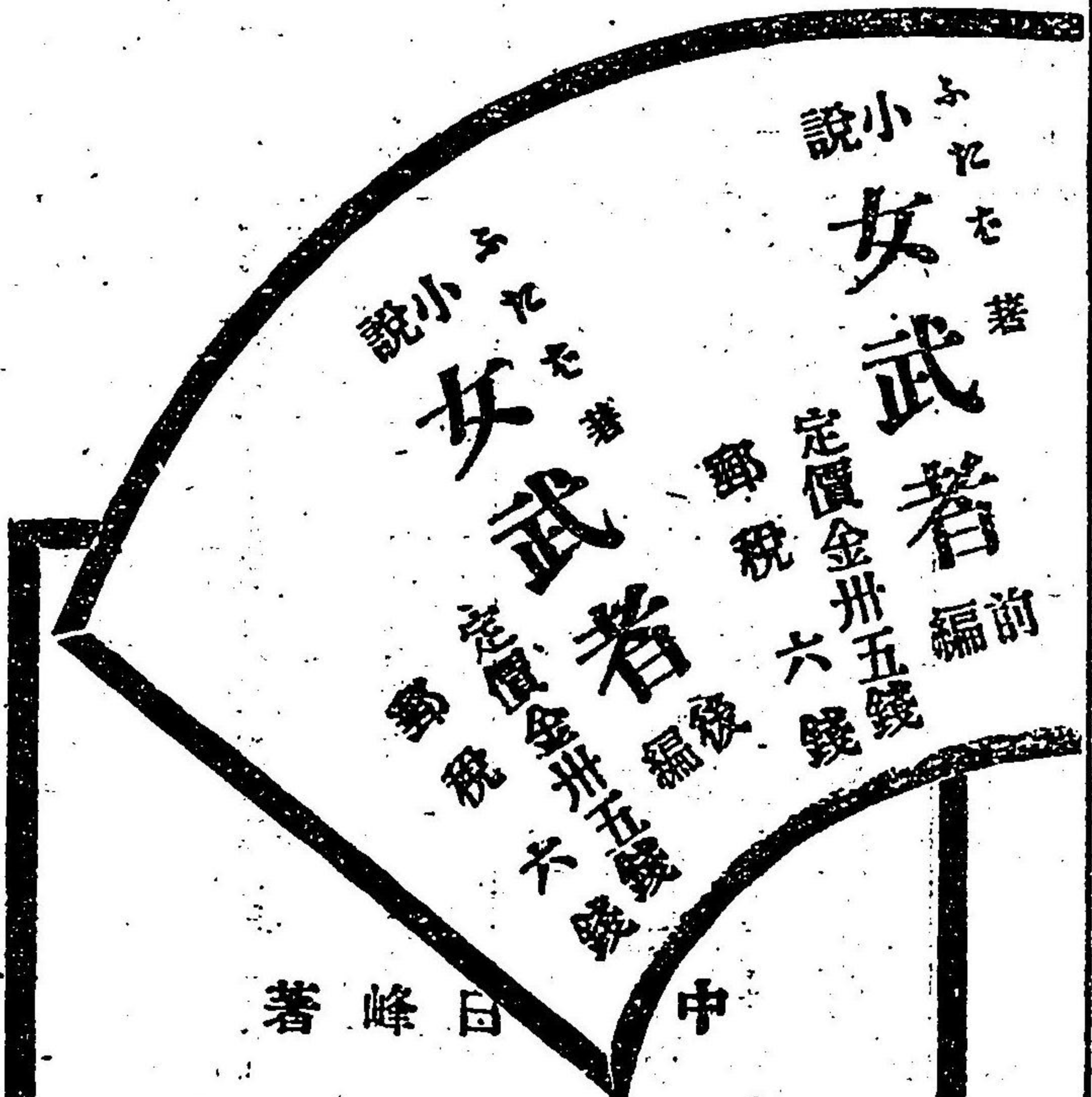
新刊小說廣告

奴之介著

說小  
奴茶屋

全一冊

定價金卅五錢郵稅六錢



著峰日 中

# 記平太娘

錢六稅郵 錢五卅金價定

# 家庭の葉

あさしく編

定價各卅五錢郵稅八錢宛  
第一編  
第二編

菊池幽芳著

小新聞賣子

前編  
後編

定價各金卅五錢宛 郵稅六錢

奴之介著

小雄蝶雌蝶

全一冊

定價金卅五錢 郵稅六錢

あさしく編 (少年の好伴侶)

秋の夜はなし 全一冊

定價金三十錢 郵稅四錢

奴之介著

梁山泊 全一冊

定價金卅五錢 郵稅六錢

桃水著

說小人斬上戸 全一冊

定價金卅五錢郵税金六錢

菊池幽芳著

說小みをつくし 全一冊

定價金卅五錢郵税金六錢

桃水著

說小根上り松 全一冊

定價金卅五錢郵税金六錢

菊池幽芳著

說小白百合 前編

定價金卅五錢郵税金六錢

菊池幽芳著

說小白百合 後編

定價金卅五錢郵税金六錢

中山白峰著

星月夜 全一冊

定價金卅五錢郵税金六錢



黑田天外著

說小夢

現

全一冊

定價金卅五錢

郵稅金六錢

欠伸居士著

說小重ねつま 全一冊

定價金卅五錢

郵稅金六錢

奴之介著

說小大暗

殺

全一冊

定價金卅五錢

郵稅六錢

中山白峰著

說小娘一代 全一冊

定價金卅錢

郵稅六錢

山下雨花作

小 大惡魔 全一冊

定價金四十錢 郵稅六錢

山下

雨花作

小 猫の卷 全一冊

定價金卅五錢 郵稅六錢

鏡姑射著

小 兄の仇 全一冊

定價金卅五錢 郵稅六錢

奴之介著

美少年 全一冊

定價金卅五錢 郵稅六錢

淚六閱 秋浦著

小説 しづはた 全一冊

定價金卅五錢

郵税金六錢

入真道士著

小説 戀

草

全一冊

定價金卅五錢

郵税金六錢

廣津柳浪著

尾竹國一畫

小説 心中二ツ巴

定價金五十錢

郵税六錢

須藤南翠著

小説 髮結松

定價金四十錢

郵税六錢

奴之介著

平家の落武者 全一冊

定價金卅五錢郵稅六錢

山下雨花作

小説青鬼赤鬼

全一冊

定價金卅五錢郵稅六錢

大阪毎日新聞編

探偵叢話

全一冊

定價金卅五錢郵稅六錢